

平成 19 年 版

消 防 年 報



大 磯 町 消 防 本 部

ま え が き

この消防年報は、大磯町の消防現勢と平成19年中の消防業務の実態等について紹介するものです。

統計資料は主として、平成20年4月1日現在で表していますが、火災・救急・気象・その他一部の統計資料につきましては、暦年によって表しました。

本書により、本町消防行政について、ご理解をいただくために少しでもお役にたてれば幸いです。

平成20年 8月

大磯町消防本部

大磯町町民憲章

わたくしたちは、高麗、鷹取の山なみや、こゆるぎの浜に象徴される美しい自然と由緒ある歴史、文化に恵まれた大磯の地を愛し、誇りとし、更に住みよいまちづくりを目指して、ここに町民憲章を定めます。

- 1 恵まれた自然と伝統を守り、文化の向上に努め、豊かなまちにしましょう。
- 1 公德心と心のふれあいをたかめ、世界に誇れる美しいまちにしましょう。
- 1 心とからだをきたえ、健康で働くことを喜びあえる明るいまちにしましょう。

(昭和 56 年 1 月 1 日制定)

● 町の鳥

「かもめ」は、昭和 59 年 12 月に町のイメージにふさわしい鳥として制定されました。冬鳥として日本各地に渡来し、海岸地帯でよくみかける全長約 45cm の鳥です。



△かもめ

● 町の花

「はまひるがお」は、平成 10 年 2 月に大磯町のなぎさのイメージにふさわしい花として制定されました。径 4～5 センチの薄紅色の花は、漏斗状で筒が太く、海岸の砂浜に生える、つる性の多年草です。



△はまひるがお

● 町の木

豊かな自然に恵まれた大磯にもっともふさわしい町の木は、昭和 50 年 4 月に町民の公募で決定され、高い木ではまつ科の「くろまつ」、低い木ではつばき科の「さざんか」が選ばれました。



△くろまつ



△さざんか

凡 例

- 1 本書は、大磯町の消防現勢と平成19年中の消防活動のあらましを収録したものです。
- 2 各表の年次については、右上欄外に明記しましたが、記載のないものは平成19年中の数値です。
- 3 数字の単位未満は、四捨五入を原則としました。したがって総数と内訳が一致しない場合があります。
- 4 統計表中の符号の用法は次のとおりです。

「0」 単位未満

「…」 不 詳

※欄内が空白の部分は、皆無または該当数字なしとなっています。

— 目 次 —

大磯町の地勢	1
人口・世帯数	2

【 消 防 の 概 要 】

大磯町消防のあゆみ	3~9
歴代消防長・消防団長	10
消防庁舎の現況	11
消防機構図	12
消防本部・署事務分掌	13,14
消防本部・署の現勢	15
常備消防力の基準と現有消防力の比較	16
消防配置図	17
消防本部・署現有車両機械状況	18
機械器具等	19
消防水利状況	20
町内消火栓管区図	21

【 総 務 】

主要行事	22,23
消防予算額	24
町総予算（一般会計）と消防予算との比較	24
消防費と世帯・人口比	24
消防職員定員・実員・年齢	25

【 火 災 ・ 通 信 ・ 気 象 】

月別火災発生状況	26
原因別火災状況	27
地区別出火状況	28
専用電話（119番）月別着信状況	29
現有無線局状況	30
気象状況・気温と湿度	31
気象通報受信状況	32

【 救 急 ・ 救 助 】

救急活動状況	33
地区別救急出場件数	34
時間別救急出場件数	35
曜日別救急出場件数	35
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	36
収容病院別搬送人員	37

事故種別応急処置回数	38
月別救急支援活動件数	39
月別救助活動件数	40

【 予 防 】

防火対象物状況	41
防火管理者届出及び消防計画届出状況	42
火災予防関係届出状況	43
建築物消防同意状況	44
用途地域別建築物消防同意	45
中高層建築物状況	46
危険物関係届出状況	47
危険物施設状況	48
指定数量別危険物製造所等の状況	49
地区別危険物施設及び貯蔵・取扱数量	50

【 消 防 団 】

消防団の現勢	51
消防団の現況	51
消防団分団別受持区域図	52
消防団分団別受持区域表	53
各分団所在地	54
消防団員階級別年齢	55
職業別消防団員数	56
消防団員在職年数	56
消防団員報酬額	56
消防団員費用弁償額	56
消防団現有車両機械状況	57

【 その他 統計 】

防災訓練実施状況	58
各講習会実施状況	58
普通救命講習会実施状況	59
参考資料	60

大磯町の地勢

大磯町は、神奈川県中央南部（東経 139° 18'，北緯 35° 18'）に位置しています。南は相模湾、北は高麗山や鷹取山をはじめとした大磯地塊の丘陵地帯で、東は平塚市、西は二宮町・中井町と境を接しています。東西約 7.6 km、南北約 4.1km のやや東西に長い形をしており、面積は 17.23k m²で、市街地は国道 1 号沿いの平坦部に形成されています。まちの 65%を丘陵部が占め、気候は海岸沿いに流れる暖流の影響で温暖です。

※緯度、経度は大磯町役場の位置



人口・世帯数

(平成20年4月1日現在)

自治会名		世帯数	人口		
			総数	男	女
東部地区	高麗	992	2,548	1,277	1,271
	東町	696	1,947	939	1,008
	長者町	534	1,382	689	693
	山王町	919	2,346	1,123	1,223
	神明町	258	755	362	393
	北本町	136	333	160	173
	北下町	267	707	343	364
	南本町	101	284	142	142
	南下町	198	512	260	252
	茶屋町	210	467	217	250
	裡道	60	140	65	75
	台町	1,187	3,067	1,467	1,600
	西小磯東	1,025	2,703	1,321	1,382
	西小磯西	481	1,324	611	713
東部地区合計		7,064	18,515	8,976	9,539
西部地区	国府新宿	1,189	3,237	1,568	1,669
	中丸	976	2,626	1,308	1,318
	馬場	1,032	2,900	1,417	1,483
	月京	295	804	402	402
	生沢	613	1,618	835	783
	寺坂	125	361	173	188
	虫窪	96	485	225	260
	黒岩	82	202	103	99
	西久保	57	190	95	95
	石神台	705	1,895	910	985
西部地区合計		5,170	14,318	7,036	7,282
町内全地区合計		12,234	32,833	16,012	16,821

参考	大磯町総面積 17.232km ²	1km ² あたりの	
		世帯数	人口(人)
		710	1,905

消防の概要

大磯町消防のあゆみ

- 明 6. 8 町内から発生した火災で、尾上本陣内に設けられていた小学校が焼失。
- 明22. 3 壮年者(後の若者組、青年会の前身)による町内単位の自衛消防組が組織され鳶掛、竜吐水掛、水掛、梯掛の四部に分かれ、村長、警察官、議員の指揮に従った。
- 明22. 3 町村制が施行され、大磯町・国府村が誕生。
- 明23. 8 南下町から出火し、折からの烈風にあおられ町の大半を焼失。中川町長は住宅の過密化緩和のため長者町への移住を推進した。
- 明27. 5. 1 消防組令の公布。
- 明31. 10. 13 台町の火災により妙昌寺焼失。
- 明35. 12. 25 町内の旅館から出火、町の大半を焼失。
- 明43. 12. 28 農家から出火、中丸の大半を焼失。飛火は西小磯金龍寺に及び焼失。
- 大12. 9. 1 関東大震災発生。
- 昭14. 4. 1 警防団令の公布。
- 昭20. 7. 16 平塚市空襲の際、大磯町・国府村寺坂に焼夷弾の落下を受け民家約40戸を焼失。
- 昭22. 5. 1 消防団令の公布により自治体消防として発足。
- 昭29. 12. 1 町村合併促進法に基づき大磯町、国府村の合併により大磯町が発足。(面積17.19km²、人口21,595人)
- 昭30. 6. 1 大磯町消防団結団式を挙行、2本部10分団487名。
- 昭31. 9. 1 小型動力ポンプ1台購入、第1分団に配置。
- 昭32. 7. 24 小型動力ポンプ2台購入、第3分団及び第5分団に配置。
- 昭33. 8. 28 小型動力ポンプ2台購入、第2分団及び第10分団に配置。
- 昭34. 4. 1 消防の充実を図るため団員数を縮小し、1分団25名とした。
- 昭34. 8 第9回県消防操法大会に、第1分団が小型動力ポンプの部に出場。
- 昭34. 10. 18 第6分団に三輪ポンプ車を配置。
- 昭34. 12. 22 小型動力ポンプ3台購入、第4分団、第7分団、第8分団に配置。
- 昭35. 11. 26 消防ポンプ自動車(いすゞ)購入、消防団第1本部に配置。
- 昭37. 7. 1 大磯町火災予防条例を制定。
- 昭37. 12. 25 消防ポンプ自動車(ニッサンパトロール)購入、消防団第2本部に配置。
- 昭38. 2. 11 日本消防協会から団旗竿頭^{かんとうじゅ}綬を拝受。
- 昭38. 4. 1 消防の充実を図るため1分団20名とした。
- 昭38. 6. 5 消防団本部火の見上に、火災報知用サイレンを設置。
- 昭38. 11. 8 大磯町防災会議条例及び大磯町災害対策本部条例を制定。
- 昭39. 7. 1 大磯町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例を制定。
- 昭39. 8 第14回県消防操法大会に、消防団第2本部が自動車ポンプの部に出場。
- 昭39. 11. 21 小型動力ポンプ1台購入、第9分団に配置。
- 昭40. 3. 11 大磯町課等設置条例の一部を改正。従来の総務課庶務係(消防)に代わり4月1日をもって消防課を設置。
- 昭40. 4. 1 消防の充実を図るため1分団15名とした。
- 昭40. 4. 2 消防課職員2名、県消防学校へ入校。

昭40. 6. 16 神奈川県から救急車(プリンス 1,900cc)受贈、消防課に配置。役場庁舎前に消防庁舎(1階車庫、2階事務室、仮眠室103.95㎡)を建設。

昭40. 8. 5 救急業務開始。消防課職員10名。

昭40. 10. 7 第15回県消防操法大会に、第2分団が小型動力ポンプの部に出場。

昭41. 3. 5 消防課に無線(短波)を開局。

昭41. 4. 1 消防課職員4名増員。

昭41. 8. 18 大磯町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例を制定。

昭41. 9. 26 大磯町消防団員等公務災害補償条例を制定。

昭42. 4. 1 消防課職員4名増員。

昭42. 5. 12 政令により消防本部、署設置の指定を受ける。

昭42. 10. 1 常設消防設置準備室設置。県消防学校教官、秋本芳男氏の派遣を受け、1年間消防本部、署の創設業務と職員の教養指導を受けた。

昭42. 10. 9 県消防協会から広報車(三菱コルト 1,500cc)受贈、消防課に配置。

昭42. 11. 9 消防ポンプ自動車(ニッサンFR40)購入、消防課に配置。

昭42. 12. 27 消防ポンプ自動車(ニッサンFR40)購入、消防団第2本部(現在の第12分団)に配置。

昭43. 1. 11 前第2本部車を第5分団に積載車として配置。

昭43. 3. 18 大磯町消防本部及び消防署の設置等に関する条例及び大磯町消防償慰金条例制定。

昭43. 4. 1 大磯町消防本部、消防署設置。消防職員23名。

昭43. 6. 1 消防本部、署職員1名採用。

昭43. 9. 20 軽消防積載車購入、小型動力ポンプとともに消防署に配置。

昭43. 10. 7 第18回県消防操法大会に、消防団第1本部が自動車ポンプの部に出場。消防署も応用操法の部に出場、模範演技を披露。

昭44. 10. 31 救急自動車購入、消防署に配置。

昭45. 1. 16 消防庁、日本自動車工業会から救急自動車受贈、消防署に配置。

昭45. 4. 1 消防団組織改組。第1本部を第11分団に、第2本部を第12分団とし、本部長副本部長制を廃止、副団長3名を選出。

昭45. 11. 17 積載車(ニッサンジュニア 1,600cc)購入、第2分団に配置。

昭46. 2. 24 消防ポンプ自動車(ニッサンパトロール 3,956cc)購入、第6分団に配置。

昭46. 8. 21 第21回県消防操法大会に、第12分団が自動車ポンプの部に出場。

昭46. 11. 7 消防署に化学車(いすゞ TXD50E)配置。

昭46. 11. 17 積載車(ニッサンジュニア 1,600cc)2台購入、第4分団、第7分団に配置。

昭47. 1. 1 消防本部、署職員1名採用。

昭47. 4. 1 消防本部、署職員1名採用。

昭47. 10. 5 消防ポンプ自動車(ニッサンパトロール 3,956cc)購入、第1分団に配置。

昭47. 11. 9 積載車(ニッサンジュニア 1,600cc)3台購入、第8分団、第9分団、第10分団に配置。

昭47. 11. 11 消防本部、署職員1名採用。

昭48. 4. 1 大磯町危険物安全協会発足。

昭48. 8. 13 第23回県消防操法大会に第4分団が小型動力ポンプの部に出場。消防署も応用操法の部に出場、模範演技を披露。

昭48. 9. 20 小型動力ポンプ購入、第2分団に配置。

昭48. 10. 27 消防庁舎起工式。(大磯1,075番地)

昭48. 11. 20 積載車(ニッサンジュニア 1,600cc)購入、第3分団に配置。

昭48. 11. 28 消防ポンプ自動車(ニッサンパトロール 3,956cc)購入、第5分団に配置。

昭49. 3. 31 一斉指令装置設置。

昭49. 8. 5 消防庁舎竣工。大磯992番地の旧庁舎から大磯1,075番地の新消防庁舎[鉄筋コンクリート造り3階建(1,384.96㎡)]に移転し業務開始。

昭49. 8. 9 地震対策用ろ水機購入。

昭49. 10. 17 小型動力ポンプ2台購入、第3分団、第10分団に配置。

昭50. 3. 4 消防庁長官から^{かんとうじゅ}竿頭綬を拝受。

昭50. 4. 1 消防本部、署職員1名採用。

昭50. 5. 1 消防署高圧ガス危害予防規程制定。

昭50. 5. 15 広報車(ニッサンブルーバード 1,600cc)購入、消防署に配置。

昭50. 6. 5 一般高圧ガス、圧縮空気製造施設設置。

昭50. 7. 25 神奈川県下消防相互応援協定書に調印。

昭50. 8. 11 第25回県消防操法大会、第3分団が小型動力ポンプの部に出場。消防署も応用操法の部に出場、模範演技を披露。

昭50. 8. 18 小型動力ポンプ2台購入、第7分団、第8分団に配置。

昭50. 12. 10 消防ポンプ自動車(ニッサンパトロール 3,956cc)購入、消防署に配置。

昭51. 11. 26 小型動力ポンプ2台購入、第4分団、第9分団に配置。

昭51. 11. 29 超短波無線(移動局)3基購入。

昭52. 4. 1 消防本部、署職員1名採用。

昭52. 8. 8 第27回県消防操法大会に、第5分団が自動車ポンプの部に出場。

昭52. 10. 8 定数条例の改正。消防職員28名。

昭52. 11. 14 日本損害保険協会から救急自動車受贈、消防署に配置。

昭53. 4. 1 消防本部、署職員3名採用。

昭54. 4. 1 テレオートガイド装置設置、防災(スポット)テレホンサービス開始。

昭54. 6. 26 旧吉田首相私邸で日米首脳会談が開催され警備にあたる。

昭54. 8. 10 第29回県消防操法大会に、第6分団が自動車ポンプの部に出場。

昭54. 10. 1 定数条例の改正、消防職員30人。消防本部、署の組織の一部改正により本部では従来の庶務、予防、警備の3係に加えて企画係を新設。署では従来の当直隊の呼称を甲隊、乙隊から警防第1係、警防第2係に改正。

昭54. 10. 19 台風20号の影響で町内各所に被害が続出し、町役場に災害対策本部を設置。

昭55. 3. 26 消防ポンプ自動車(ニッサンパトロール 3,950cc)購入、第11分団に配置。

昭55. 4. 1 消防本部、署職員2名採用。

昭55. 7. 9 軽指令車(三菱 540cc)購入、消防署に配置。

昭55. 8. 12 小型動力ポンプ3台購入、第5分団、第11分団、第12分団に配置。

昭55. 10. 13 第1回消防団員家族慰安旅行(山梨県)を実施。

昭55. 10. 16 第12分団詰所新築。

昭56. 4. 1 消防本部、署職員1名採用。

昭56. 7. 22 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車受贈、消防署に配置。

昭56. 8. 7 第31回県消防操法大会に、第7分団が小型動力ポンプの部に出場。

昭56. 12. 8 小型動力ポンプ3台購入、消防署、第1分団、第6分団に配置。

昭57. 1. 29 救急自動車（トヨタ 1,960cc）購入、消防署に配置。

昭57. 3. 31 大磯町消防職員の任用に関する規定を廃止。

昭57. 8. 6 日本消防協会から広報車（三菱ギャラン 1,600cc）受贈、消防署に配置。

昭57. 12. 8 小型動力ポンプ購入、消防署に配置。

昭58. 3. 1 消防本部、署職員1名採用。

昭58. 3. 2 消防庁長官から表彰旗を拝受。

昭58. 3. 15 水槽付消防ポンプ自動車（日野KFD 6,443cc）購入、消防署に配置。

昭58. 3. 25 第11分団詰所新築。（町立図書館に併設）

昭58. 5. 26 国府地区（二宮局）の119番が大磯町と二宮町で同時に受信できるマルチ方式となった。

昭58. 8. 3 第33回県消防操法大会に、第8分団が小型動力ポンプの部に出場。

昭58. 8. 19 日本消防協会から軽可搬ポンプ4台受贈、北下町、東町、神明町、月京の婦人防火クラブに配置。

昭58. 12. 3 消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール 3,950cc）購入、第12分団に配置。

昭58. 12. 18 第1分団詰所新築。

昭59. 6. 25 指令車（ニッサンセドリック 2,000cc）購入、消防署に配置。

昭59. 8. 8 日本消防協会から緊急用ろ水機受贈、消防署に配置。

昭59. 12. 2 小型動力ポンプ付積載車（ニッサンアトラス 1,600cc）購入、第2分団に配置。

昭60. 1. 1 消防署安全管理規程及び訓練時安全管理要綱制定。

昭60. 3. 20 第10分団詰所新築。

昭60. 4. 1 消防本部、署職員2名採用。

昭60. 6. 5 大磯町消防通信規程及び大磯町消防超短波無線局運用規程制定。

昭60. 9. 30 小型動力ポンプ購入、消防署に配置。

昭60. 10. 30 小型動力ポンプ付積載車（ニッサンアトラス 1,600cc）2台購入、第4分団、第7分団に配置。

昭60. 11. 28 第7分団詰所新築。

昭61. 2. 2 一斉指令装置更新。

昭61. 3. 4 日本損害保険協会から救急自動車（トヨタ 1,990cc）受贈、消防署に配置。大磯ロータリークラブから救急資器材受贈。

昭61. 8. 1 第35回県消防操法大会に第9分団が小型動力ポンプの部に出場。

昭61. 10. 29 超短波無線（移動局）1基更新。

昭61. 11. 7 小型動力ポンプ付積載車（ニッサンアトラス 1,600cc）2台購入、第9分団、第10分団に配置。

昭61. 12. 10 消防ポンプ自動車（三菱キャンター 3,560cc）購入、消防署に配置。

昭61. 12. 25 第9分団詰所新築。

昭62. 4. 1 消防本部、署職員1名採用。

昭62. 8. 25 防災資機材運搬車（ホンダTNアクティ 545cc）購入、消防署に配置。

昭62. 9. 1 超短波無線（移動局）1基更新。

昭62. 10. 1 大磯町非常勤消防団員等公務災害補償規定廃止。大磯町消防団員等に係る公務災害補償のうち休業補償を行わない場合を定める規則を制定。

昭62. 10. 20 小型動力ポンプ付積載車（ニッサンアトラス 1,600cc）2台購入、第3分団、第8分団に配置。

昭62. 11. 1 大磯町消防通信規程、大磯町消防超短波無線局運用規程廃止。新たに大磯町消防無線局管理運用規程を制定。

昭63. 2. 17 119番(大磯局) 1 回線増設。

昭63. 2. 23 超短波無線(救急波) 1 基整備。

昭63. 3. 26 第 8 分団詰所新築。

昭63. 9. 19 超短波無線(移動局) 1 基購入。

昭63. 10. 1 定数条例の改正、消防職員35名。

昭63. 11. 22 15mはしご付消防ポンプ自動車(いすゞR-FRR12DAL改良型 6,494cc)購入、消防署に配置。

平元. 1. 25 消防ポンプ自動車(ニッサンサファリー 4,160cc)購入、第 6 分団に配置。

平元. 4. 1 消防本部、署職員 2 名採用。消防署の組織に関する規程の一部を改正、救助第 1 係、救助第 2 係を設置。

平元. 7. 7 第14回県下消防救助技術指導会に初出場。

平元. 9. 29 消防ポンプ自動車(ニッサンサファリー 4,160cc)購入、第 1 分団に配置。

平元. 11. 18 救急自動車(トヨタ 1,990cc)購入、消防署に配置。

平 2. 2. 14 日本消防協会から^{かんとうじゅ}竿頭綬を拝受。

平 2. 4. 1 消防本部、署職員 2 名採用。

平 2. 7. 26 第37回県消防操法大会に第10分団が小型動力ポンプの部に出場。

平 2. 9. 28 消防広報車(トヨタライトエースワゴン 1,990cc)購入、消防署に配置。

平 2. 9. 30 台風20号の影響で町内各所、特に西部地区に被害が続出し、町役場に災害対策本部を設置。

平 2. 11. 8 消防ポンプ自動車(ニッサンサファリー 4,160cc)購入、第 5 分団に配置。

平 3. 2. 26 地図検索装置設置。

平 3. 4. 1 消防本部、署職員 2 名採用。

平 3. 6. 28 消防団車載用携帯受令機12基購入。

平 3. 8. 20 消防庁舎耐震診断終了。

平 3. 9. 19 台風18号の影響で町内各所、特に西部地区に被害が続出。

平 4. 2. 25 救助工作車(日野U-FD3HEAA改良型 7,412cc)購入、消防署に配置。

平 4. 2. 28 超短波無線(移動局) 1 基購入。

平 4. 3. 20 第 5 分団詰所新築。

平 4. 3. 25 第 4 分団詰所(西小磯防災館併設)新築。

平 4. 3. 31 第 6 分団詰所(国府新宿福祉館併設)新築。

平 4. 4. 1 消防本部、署の組織の一部改正。本部に庶務課、警防課を設置し、署に通信第 1 係、通信第 2 係を設置。

平 4. 7. 24 日本消防協会から軽可搬ポンプ 1 台受贈。

平 4. 9. 1 第 1 回消防団親睦綱引き大会実施。

平 4. 9. 26 定数条例の改正、消防職員40名。

平 5. 4. 1 消防本部、署職員 2 名採用。

平 5. 9. 6 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車(日産U-CM87EE改良型 6,925cc)受贈、消防署に配置。

平 5. 12. 31 消防庁舎耐震工事完成。

平 6. 2. 23 第 2 分団詰所新築。

平6. 4. 1 消防本部、署職員2名採用。

平6. 7. 22 第23回救助大会関東地区指導会（埼玉県大宮市）に陸上の部（ほふく救出）で初出場。

平6. 7. 28 第39回県消防操法大会に第11分団が自動車ポンプの部に出場。

平6. 8. 25 第23回全国消防救助技術大会（京都市）に陸上の部（ほふく救出）で初出場。

平6. 10. 4 救急救命士1名養成。

平7. 1. 19 兵庫県南部地震の救助救援活動のため、職員を6日間、延べ4名を派遣。

平7. 2. 16 消防ポンプ自動車（ニッサンサファリー 4,160cc）購入、第11分団に配置。

平7. 3. 15 第3分団詰所新築。

平7. 4. 1 消防本部、署職員2名採用。

平7. 6. 7 定数条例の改正、消防職員45名。

平7. 7. 26 神奈川県・大磯町合同津波対策訓練実施。

平7. 10. 17 第12分団詰所新築。

平7. 10. 30 緊急消防援助隊に消火部隊として1隊を消防庁に登録。県外応援可能隊として組織。

平7. 11. 6 長野県小諸市と姉妹都市災害時相互支援協定を締結。

平8. 2. 29 高規格救急自動車（トヨタハイエース 3,960cc）購入、本署に配置。

平8. 3. 28 消防ポンプ自動車（いすゞエルフ 4,570cc）購入、国府分署に配置。

平8. 4. 1 大磯町消防署国府分署（国府支所に併設）開署、職員11名を配置。消防本部、署職員2名採用。

平8. 4. 1 大型街頭消火器設置、維持管理業務が町防災対策担当から移管される。

平8. 4. 1 大磯町消防団災害安全対策交付金要綱制定。

平8. 4. 25 救急救命士1名養成。

平8. 8. 21 湘南地区災害時職員相互派遣に関する協定を締結。

平8. 10. 1 大磯町消防本部消防職員委員会発足。同委員会に関する規則を制定。

平8. 11. 17 平塚市、大磯町、二宮町の災害時相互協力に関する協定を締結。

平8. 11. 28 消防団に専用無線を配備。

平9. 2. 11 重油回収作業に福井県三国町へ職員を派遣。

平9. 3. 25 救急救命士1名養成。

平9. 3. 26 神奈川県消防協会から^{かんとうじゅ}竿頭綬を拝受。

平9. 3. 26 防災資機材運搬車（ホンダアクティトラック4WD 656cc）購入、国府分署に配置。

平9. 4. 1 消防本部、署職員2名採用。実員44名。

平9. 5. 24 北海道江差町と災害時相互応援協定を締結。

平9. 12. 8 救急救命士1名養成。

平10. 3. 18 日本消防協会から指令車（ニッサンブルーバード 1,800cc）受贈、消防署に配置。

平10. 7. 29 第41回県消防操法大会に第12分団が自動車ポンプの部に出場。

平10. 11. 18 長野県山口村と災害時相互支援協定を締結。

平10. 10. 28 救急自動車（ニッサンキャラバン 2,960cc）購入、国府分署に配置。

平11. 8. 19 山北町玄倉川の救助救援活動のため、職員を2日間、延べ15名を派遣。

平11. 10. 1 消防本部、署の組織の一部改正、本部の庶務係、企画係を消防総務課総務企画班に、予防係を予防保安班に改正。署の当直隊警防第1係、警防第2係を第1消防隊、第2消防隊に改正。

平12. 7. 14 第29回救助大会関東地区指導会（埼玉県戸田市）に陸上の部（ほふく救出）で出場。

平12. 8. 18 第29回全国消防救助大会（熊本県）に陸上の部（ほふく救出）で出場。

平12. 12. 4 救急救命士1名養成。

平13. 3. 16 消防ポンプ自動車（いすゞエルフ4,570cc）購入、本署に配置。

平13. 4. 1 消防本部、署職員1名採用。実員42名。

平13. 7. 6 第30回救助大会関東地区指導会（東京都江東区）に陸上の部（ほふく救出）で出場。

平13. 8. 24 防災資機材運搬車（ホンダアクティトラック 656cc）購入、消防署に配置。

平13. 10. 16 小型動力ポンプ購入、消防署に配置。

平14. 2. 8 日本消防協会から表彰旗を拝受。

平14. 3. 29 消防庁、日本自動車工業会から高規格救急自動車（トヨタハイメディック 3,378cc）を受贈し、国府分署に配置。

平14. 4. 1 消防本部、署職員2名採用。実員44名。

平14. 4. 1 大磯町女性防火クラブ設立、クラブ員16名。

平14. 5. 8 救急救命士1名養成。

平14. 7. 19 第31回救助大会関東地区指導会（千葉県千葉市）に陸上の部（ほふく救出）で出場。

平15. 1. 17 救急救命士1名養成。

平15. 4. 1 消防本部、署職員2名採用（うち1名救急救命士）。実員44名。

平15. 5. 14 救急救命士1名養成。

平15. 11. 19 救急救命士1名養成。

平16. 12. 17 救急救命士1名養成。

平17. 4. 1 消防本部、署職員2名採用。実員42名。

平17. 7. 26 第33回救助大会関東地区指導会（埼玉県さいたま市）に陸上の部（ほふく救出）で出場。

平17. 7. 26 気管挿管認定救命士1名養成。

平18. 7. 20 第33回救助大会関東地区指導会（神奈川県横浜市）に水上の部（基本泳法）で出場。

平18. 10. 4 薬剤投与認定救命士1名養成。

平18. 11. 30 気管挿管認定救命士1名養成。

平19. 3. 27 救助工作車（日野レンジャー 6,403cc）更新、本署に配置。

平19. 4. 1 消防本部、署職員4名採用（うち1名救急救命士）。

平19. 11. 21 高規格救急自動車（トヨタハイメディック 2,693cc）更新、本署に配置。

平19. 12. 5 薬剤投与認定救命士1名養成。

平20. 2. 13 気管挿管認定救命士1名養成。

平20. 4. 1 消防本部、署職員4名採用（うち1名救急救命士）。実員43名。

歴代消防長

代別	氏 名	就 任、退 任 年 月 日	備 考
初代	豊田 由登	昭和43年4月1日 ～ 昭和45年10月1日	助役兼務
2代	望月 止戈郎	昭和46年6月18日 ～ 昭和49年12月10日	助役兼務
3代	小田島 藤雄	昭和49年12月21日 ～ 昭和53年12月20日	助役兼務
4代	秋本 芳男	昭和54年6月1日 ～ 昭和61年3月31日	
5代	原田 早苗	昭和61年4月1日 ～ 平成6年3月31日	
6代	坂田 吉徳	平成6年4月1日 ～ 平成6年8月11日	
7代	古正 直治	平成6年8月12日 ～ 平成7年3月31日	助役兼務
8代	小嶋 健二	平成7年4月1日 ～ 平成11年9月30日	
9代	小清水 重雄	平成11年10月1日 ～ 平成15年3月31日	
10代	三好 正則	平成15年4月1日 ～ 平成15年9月30日	
11代	仲出川 松雄	平成15年10月1日 ～ 平成17年3月31日	
12代	今井 正	平成17年4月1日 ～ 平成20年3月31日	
13代	穂坂 優	平成20年4月1日 ～	

歴代消防団長

代別	氏 名	就 任、退 任 年 月 日	備 考
初代	曾根田 恭男	昭和30年6月1日 ～ 昭和32年3月31日	町長兼務
2代	湯井 秀雄	昭和32年4月1日 ～ 昭和36年3月31日	
3代	齋藤 榮一	昭和36年4月1日 ～ 昭和63年3月31日	
4代	伊藤 利雄	昭和63年4月1日 ～ 平成3年3月31日	
5代	二宮 喜代司	平成3年4月1日 ～ 平成11年3月31日	
6代	田邊 邦雄	平成11年4月1日 ～ 平成15年3月31日	
7代	杉崎 英雄	平成15年4月1日 ～	

消防庁舎の現況

【消防本部・署庁舎】

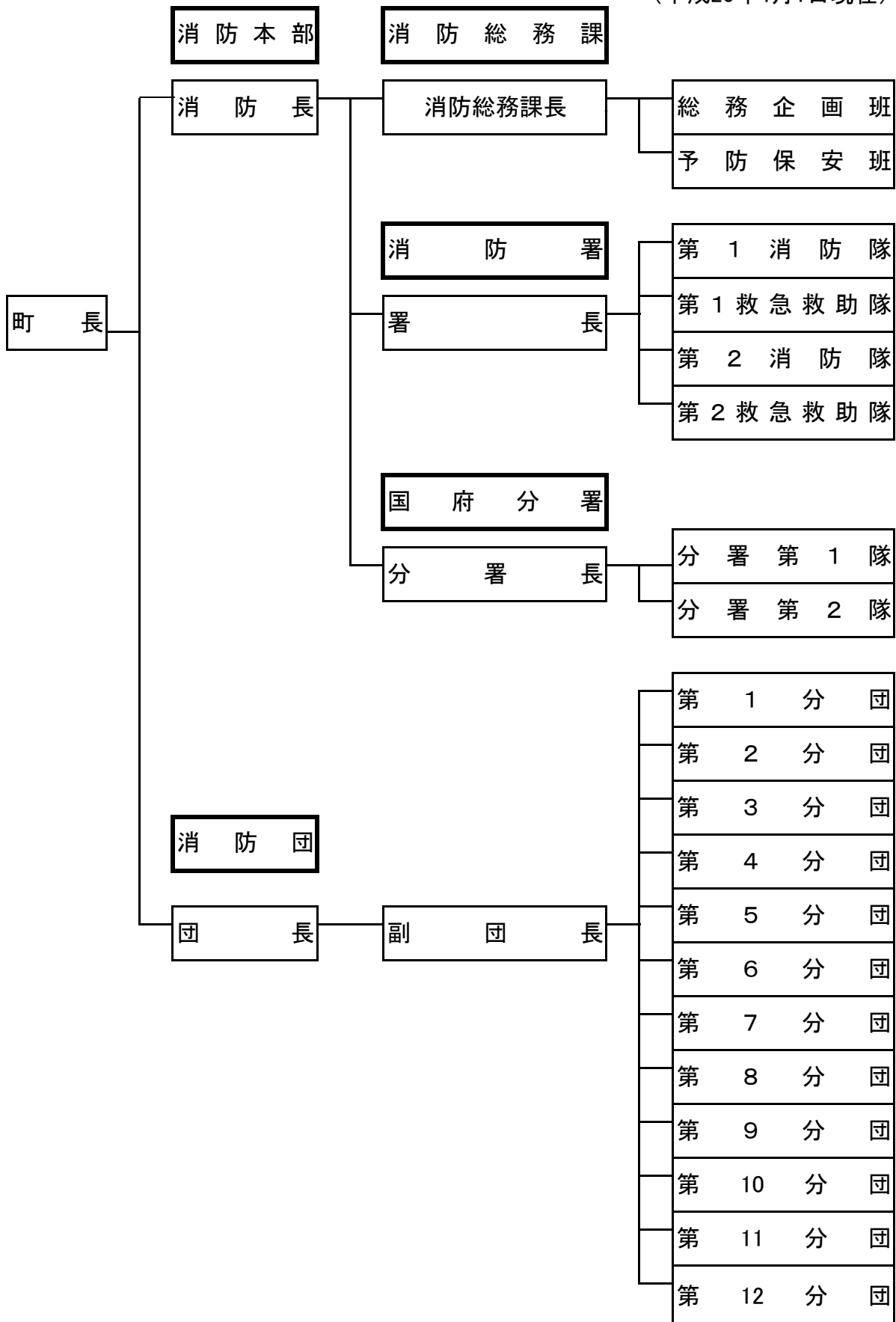
所在地	神奈川県中郡大磯町大磯1,075番地
構造	鉄筋コンクリート造 3階建
敷地面積	815.62 m ²
建築面積	485.84 m ²
延べ面積	1,384.96 m ²
1 階	320.22 m ²
2 階	486.16 m ²
3 階	486.16 m ²
屋上階	92.42 m ²
竣工年月日	昭和49年8月5日

【国府分署】

所在地	神奈川県中郡大磯町月京6番地10号
構造	鉄骨ALC造
敷地面積	210.0 m ² （全体敷地 1,182.36m ² ）
建築面積	210.0 m ²
竣工年月日	平成8年7月15日（西部地区防災施設整備工事全体工期）

消防機構図

(平成20年4月1日現在)



消防本部・署事務分掌

[消防本部]

消防総務課

- (1) 公印の管理に関する事。
- (2) 消防職員の任免、賞罰、服務その他身分に関する事。
- (3) 消防職員の給与及び旅費等諸手当に関する事。
- (4) 消防職員の労働安全衛生に関する事。
- (5) 消防職員の公務災害補償及び償慰に関する事。
- (6) 消防庁舎の維持管理及び物品の購入に関する事。
- (7) 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。
- (8) 消防職員の褒賞及び表彰に関する事。
- (9) 消防職員委員会に関する事。
- (10) 消防長会に関する事。
- (11) その他部内の庶務に関する事。
- (12) 消防業務の企画及び調査に関する事。
- (13) 消防組織制度及び事務改善に関する事。
- (14) 広報及び統計に関する事。
- (15) 消防団員の任免、服務及びその他身分に関する事。
- (16) 消防団員の報酬等に関する事。
- (17) 消防団員の公務災害補償及び償慰に関する事。
- (18) 消防団詰所の維持管理及び物品の購入に関する事。
- (19) 火災予防の計画に関する事。
- (20) 防火管理者の育成、指導に関する事。
- (21) 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。
- (22) 火災予防思想の普及、啓発に関する事。
- (23) 建築確認の同意事務に関する事。
- (24) 防火対象物の火災予防査察及び指導並びに防火対象物点検報告制度に関する事。
- (25) 大磯町火災予防条例（昭和37年3月大磯町条例第18号）に基づく届出（消防署で処理するものを除く。）の処理に関する事。
- (26) 火災予防関係団体の育成、指導に関する事。
- (27) 火災予防及び危険物の統計に関する事。
- (28) 危険物製造所等の許認可事務に関する事。
- (29) 危険物製造所等の火災予防査察及び指導に関する事。
- (30) 危険物の貯蔵、取り扱い及び運搬の指導に関する事。
- (31) 危険物保安監督者及び危険物取扱者の育成、指導に関する事。
- (32) その他火災予防に関する事。

[消 防 署]

本署

第1消防隊、第2消防隊

- (1) 水火災又は災害等の警戒及び防ぎょに関すること。
- (2) 水火災等の防ぎょ計画の策定に関すること。
- (3) 消防地理及び消防水利の調査、維持管理に関すること。
- (4) 防火対象物の警防調査、警防計画に関すること。
- (5) 消防車両等の購入及び整備に関すること。
- (6) 消防機械器具及び資機材等の維持管理に関すること。
- (7) 火災原因及び損害調査並びに消防諸証明に関すること。
- (8) 火災、その他の災害出動及び災害の情報収集に関すること。
- (9) 火災及び災害等の伝達並びに広報活動に関すること。
- (10) 枯草及び空家等の火災予防対策に関すること。
- (11) 消防活動に支障を及ぼす行為等の届出に関すること。
- (12) 消防訓練の計画に関すること。
- (13) 通信業務に関すること。
- (14) 消防、救急等の指令及び無線通信に関すること。
- (15) 消防通信機器の点検、整備に関すること。
- (16) 消防総合気象観測に関すること。
- (17) 開発事業に係る消防水利等、消防活動上の指導に関すること。
- (18) 消防団員の出動費用弁償に関すること。
- (19) 消防団員の賞罰、褒章及び表彰に関すること。
- (20) 消防協会に関すること。
- (21) その他消防団の会議等に関すること。
- (22) その他消防活動に関すること。

救急救助第1隊、救急救助第2隊

- (1) 救急救助活動及び消防訓練の技術並びに計画に関すること。
- (2) 救急救助等の出動及び情報収集に関すること。
- (3) 救急救助等の伝達及び広報活動に関すること。
- (4) 水難救助活動に関すること。
- (5) その他救急、救助活動に関すること。

国府分署

分署第1隊、分署第2隊

- (1) 水火災又は災害等の警戒、防ぎょ及び人命救助に関すること。
- (2) 水火災等の防ぎょ計画の策定に関すること。
- (3) 救急救助活動及び消防訓練の技術並びに計画に関すること。
- (4) 救急救助等の出動及び情報収集に関すること。
- (5) 救急救助等の伝達及び広報活動に関すること。
- (6) 消防地理及び消防水利の調査、維持管理に関すること。
- (7) 防火対象物の警防調査、警防計画に関すること。
- (8) 消防機械器具及び資機材の維持管理に関すること。
- (9) 火災原因及び損害調査に関すること。
- (10) 火災、その他の災害出動及び災害の情報収集に関すること。
- (11) 火災及び災害等の伝達並びに広報活動に関すること。
- (12) 枯草及び空家等の火災予防対策に関すること。
- (13) 消防活動に支障を及ぼす行為等の届出に関すること。
- (14) その他消防活動に関すること。

消防本部・署の現勢

（平成20年4月1日現在）

大磯町消防本部・署設置年月日	昭和43年4月1日	
国府分署設置年月日	平成8年4月1日	
管轄地区（大磯町全域）	面積	17.232km ²
	人口	32,833人
	世帯数	12,234世帯
消防職員数	定員 45人	実員 43人
配置人員	本部・署 32人	分署 11人

配置車両・無線局	本 署	分 署
15mはしご付消防ポンプ自動車	1 台	
水槽付消防ポンプ自動車（寄贈）	1 台	
普通消防ポンプ自動車	1 台	1 台
救助工作車	1 台	
小型動力ポンプ	2 台	
高規格救急車	1 台	1 台
救急車	1 台	
指令車（寄贈）	1 台	
広報車	1 台	
防災資機材運搬車	1 台	1 台
基地局（VHF・10W）（全国波1・2・3）	3 基	
基地局（VHF・10W）（県内共通波・市町村波）	2 基	
基地局（VHF・10W）（救急波）	1 基	
車載移動局（10W）	9 基	3 基
携帯移動局（1W）	7 基	1 基
携帯移動局（5W）	4 基	2 基
可搬移動局（10W）	1 基	1 基

常備消防力の基準と現有消防力の比較

(平成20年4月1日現在)

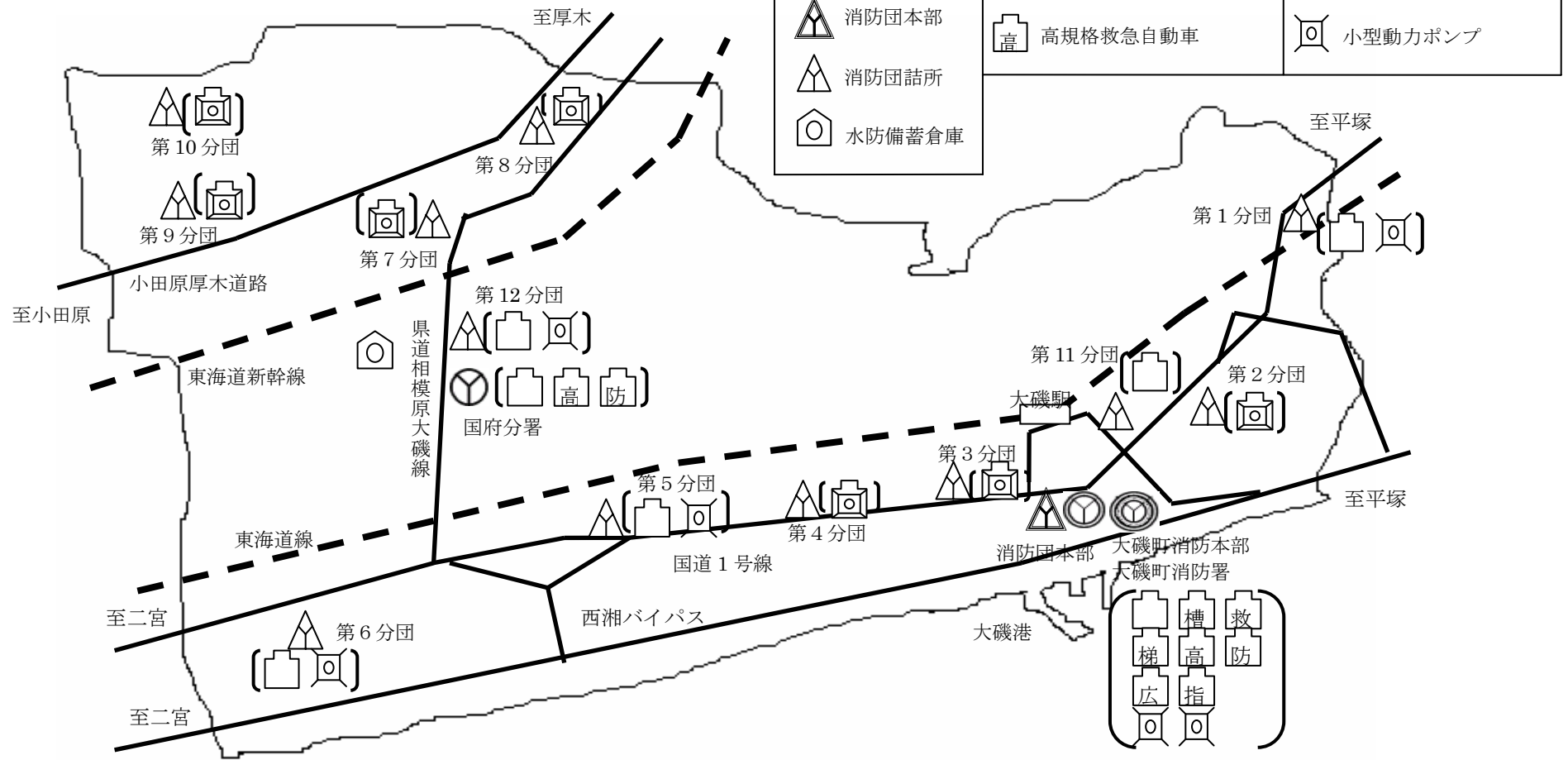
要 因 区 分	署所の 基準数	署所の 現有数	基準台 数(予備 車を除く) (台)	基準台 数等に対 する人員 の基準数 (人)	現有台 数(予備 車を除く) (台)	現有台 数等に対 する人員 の基準数 (人)	現有人 員 (人)	現有台 数等に対 する不足 人員 (人)
署 所(第4条)	1	2						
消防ポンプ自動車(第4・29条)			3	45	3	45	(※3)	(※4)
はしご自動車(第9・29条)			1	(※1)	1	(※2)		
化学消防車(第10・11・12条)								
その他特殊車等(第18条)								
救急自動車(第15・30条)			2	18	2	18		
救助工作車(第16・31条)			1	15	1	15		
指揮車(第17・32条)			1	9				
通信員(第33条)				6		6		
予防要員(第34条)				5		5		
庶務の処理等の人員(第36条)				1		1		
合 計	1	2	8	99	7	90	42	48

※ 各条数は「消防力の整備指針」(平成17年6月消防庁告示第9号)を参照

※1、※2 第35条「兼務の基準」からはしご自動車は消防ポンプ自動車との兼務により計上していないもの。

※3、※4 車両の乗り換え等による兼務体制のため、専従隊人員としての計上をせず、総数で計算したもの。

消防配置図



消防本部・署現有車両機械状況

(平成20年4月1日現在)

車両別	車名 型式	登 録 年月日	配置 場所	無線局の 呼出符号	原動機 気筒容 積(cc)	ポ ン プ			
						社名	型式	級別	放水量
15Mはしご付 消防ポンプ 自動車	いすゞ P-FRR 12DAV改	昭和63年 11月16日	本署	おいそ はしご1	6,494	森田 ポンプ 株式会社	二段 BT	A-2	2,600
水槽(1.5t)付 消防ポンプ 自動車	日産 U-CM 87EE改	平成5年 9月2日	本署	おいそ1	6,925	日本 造機 株式会社	二段 BT	A-1	2,800
消防ポンプ 自動車	いすゞ KK-NKR 71GN改	平成13年 3月16日	本署	おいそ5	4,570	日本 機械工業 株式会社	二段 BT	A-2	2,500
消防ポンプ 自動車	いすゞ KC-NKR 71GN改	平成8年 3月28日	国府 分署	こくふ1	4,570	日本 機械工業 株式会社	二段 BT	A-2	2,500
高規格救急車	トヨタ CBF-TRH 221S	平成19年 11月9日	本署	きゅうきゅう おいそ1	2,693				
高規格救急車	トヨタ GE-VHC 132S	平成14年 3月26日	国府 分署	きゅうきゅう おいそ3	3,378				
救急車	ニッサン E-FEGE24	平成10年 10月26日	本署	きゅうきゅう おいそ2	2,960				
救助工作車	日野 ADG- GD7JGWA改	平成19年 3月27日	本署	おいそ きゅうじょ1	6,400				
指令車	ニッサン E-EV14改	平成10年 3月17日	本署	おいそ しれい1	1,830				
広報車	トヨタ E-YM40G改	平成2年 9月19日	本署	おいそ こうほう1	1,998				
防災資機材 運搬車	ホンダ CD-HA7	平成13年 8月23日	本署	おいそ4	656				
防災資機材 運搬車	ホンダ V-HA4	平成9年 3月21日	国府 分署	おいそ3	650				
小型動力ポンプ		平成13年 10月16日	本署			トーハツ 株式会社	VC62A	B-3	1,160
小型動力ポンプ		昭和60年 9月30日	本署			トーハツ 株式会社	V38CS	B-3	740

機械器具等

消防用

(平成20年4月1日現在)

分類	機械器具名	数量	分類	機械器具名	数量
測定用器具	赤外線熱検知器	1	測定用器具	炭化深度計	1

救急用

分類	機械器具名	数量	分類	機械器具名	数量
救急用器具	バックボード	4	救急用器具	紫外線殺菌ロッカー	1
	半自動式除細動器	3		心肺蘇生訓練用人形	9
	ガス滅菌器	2		気管内挿管用人形	1
	紫外線殺菌消毒器	2		特定行為訓練用人形	1
	除菌用オゾン発生器	2		AEDトレーニングユニット	3

救助用

分類	機械器具名	数量	分類	機械器具名	数量
一般救助用器具	かぎ付きはしご	3	測定用器具	可燃性ガス測定器	4
	三連はしご	5		複合ガス検知器	2
	金属製折りたたみはしご	4		放射線測定器	1
	空気式救助マット	2	隊員保護用器具	耐電手袋	10
	救命索発射銃	1		耐電衣	4
	サバイバースリング	2		耐電ズボン	4
	救助用縛帯	8		耐電長靴	4
	平担架	2		防塵メガネ	11
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	4		化学防護服(陽圧式含)	4
	油圧スプレッダー(エナパック含)	3	水難救助用器具	耐熱服	2
	コンビツール	1		放射線防護服	2
	ラムシリンダー	3		防毒衣(一式)	2
	可搬ウィンチ	3		潜水器具(一式)ボンベ含む	5
	マンホール救助器具	2		潜水用空気予備ボンベ	6
	マット型空気ジャッキ(一式)	4		ドライスーツ	2
	電動吊下型ウィンチ(2t)	1		救命胴衣	14
切断用器具	油圧切断機	4	山岳救助用器具	水中投光器	2
	エンジンカッター	5		救命浮環	7
	ガス溶断器	1		レスキューチューブ	2
	チェーンソー	5		浮標	1
	鉄線カッター	13		救命ボート	1
	空気鋸	1		船外機	1
破壊用器具	万能斧	8		レスキューボード	2
	ハンマー	3	その他の救助用器具	バスケット型担架	1
	削岩機	1		投光器	17
	ハンマドリル	1		検索用投光器	2
呼吸保護用器具	空気呼吸器	17		携帯投光器	5
	空気予備ボンベ	42		携帯拡声器	6
	空気補充用ボンベ	2		応急処置用セット	3
	簡易呼吸器	2		緩降機	2
	防塵マスク	10		ロープ登降機	2
	送排風機	1		発電機	7

予防用

分類	機械器具名	数量	分類	機械器具名	数量
予防用具	自火報検査器具(一式)	1	予防用具	煙体験ハウス	2
	訓練用屋内消火栓	1		消火器使用法訓練装置	1

消防水利状況

消火栓

(平成20年4月1日現在)

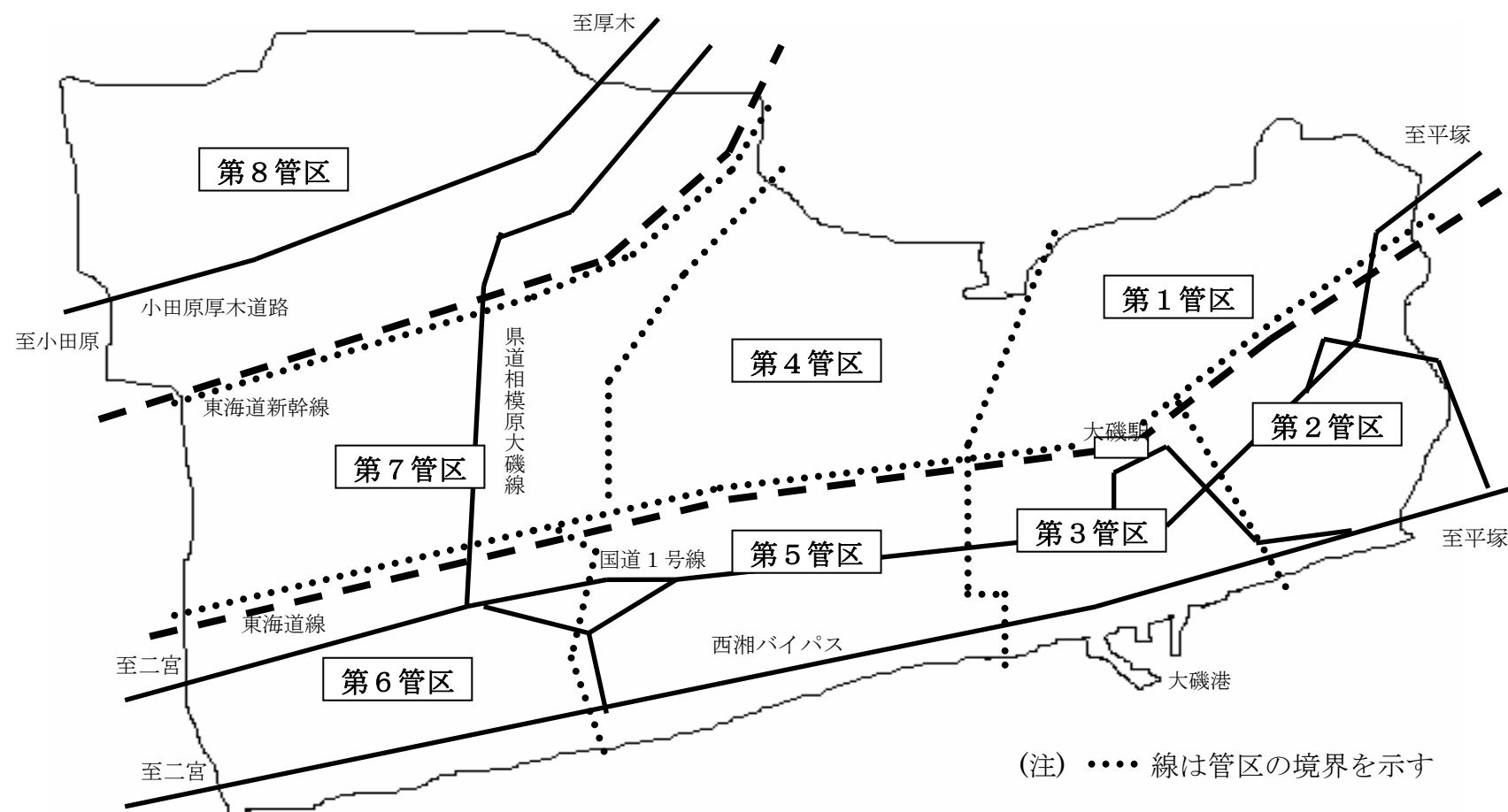
	第一管区	第二管区	第三管区	第四管区	第五管区	第六管区	第七管区	第八管区	合計
公 設	70	68	60	67	53	64	103	59	544
私 設			1			1	1		3
合 計	70	68	61	67	53	65	104	59	547

防火水槽

(平成20年4月1日現在)

		第一管区	第二管区	第三管区	第四管区	第五管区	第六管区	第七管区	第八管区	合計
公 設	40m ³ 以上	6	6	3	3	5	9	13	3	48
	40m ³ 未満		2	6	1	1	2	1	11	24
私 設	40m ³ 以上	2	3	10	3	4	5	6	3	36
	40m ³ 未満									
合 計		8	11	19	7	10	16	20	17	108

町内消火栓管区図



総務

主要行事

(H19. 4. 1～H20. 3. 31)

- 4. 6 神奈川県消防長会湘南地区協議会総会（平塚市）
- 4. 14 神奈川県消防学校第 201 期初任教育生入校式（県総合防災センター）
- 4. 14 神奈川県消防学校賛助会総会（県総合防災センター）
- 4. 17 分団長会議（町保健センター）
- 4. 20 神奈川県消防長会総会（川崎市）
- 4. 27 神奈川県危険物安全協会連合会事務局員会議（かながわ労働プラザ）
- 4. 27～28 神奈川県消防協会湘南支部総会（まとい荘）
- 5. 11 湘南地区消防職員親交会卓球大会（藤沢市）
- 5. 17 神奈川県消防長会湘南地区協議会第 47 回庶務課長会議（寒川町）
- 5. 18 神奈川県消防長会湘南地区協議会総会（茅ヶ崎市）
- 5. 22 大磯町危険物安全協会表彰式・定時総会（大磯プリンスホテル）
- 6. 8 神奈川県消防協会湘南支部訓練・第 1 回役員会（平塚市総合体育館）
- 6. 8 第 6 回湘南地区消防救助技術訓練会（藤沢市消防訓練センター）
- 6. 18 神奈川県危険物安全協会連合会総会・表彰式（かながわ労働プラザ）
- 6. 20 第 32 回神奈川県消防救助技術指導会（県消防学校）
- 6. 21 神奈川県消防協会評議委員会（まとい荘）
- 6. 28 消防団普及・啓発会議（まとい荘）
- 6. 28 神奈川県消防長会湘南地区協議会第 15 回署長会議（藤沢市）
- 7. 11 分団長会議（町保健センター）
- 7. 12 消防団事務担当者会議（まとい荘）
- 7. 26 大磯町危険物安全協会理事会（町内）
- 7. 28 大磯町なぎさの祭典警備（大磯港県営駐車場）
- 7. 31 相模湾沿岸津波対策訓練（大磯海岸）
- 8. 9 神奈川県・警察・消防事務連絡会議（県合同庁舎）
- 8. 10 神奈川県消防長会湘南地区協議会第 51 回定例会（茅ヶ崎市）
- 8. 17 第 139 回神奈川県消防長会定例会・神奈川県消友会理事会（湯河原町）
- 8. 26 大磯町総合防災訓練（大磯運動公園）
- 8. 30 神奈川県消防長会事務担当者会議（川崎市）
- 9. 14 全国メディカルコントロール協議会（東京都）
- 10. 10 分団長会議（町保健センター）
- 10. 18 初任教育生総合査閲（県消防学校）
- 10. 19 消防広域化アドバイザー講演会（平塚市）
- 10. 21～22 神奈川県消防協会湘南支部先進都市消防現勢視察（石川県かほく市）
- 10. 23 神奈川県殉職消防職団員慰霊祭（県総合防災センター）
- 10. 26 初任教育生卒業式（県消防学校）
- 10. 26 神奈川県消防協会湘南地区協議会（茅ヶ崎市）
- 10. 30 神奈川県消防協会「消防団正・副団長研修会」（県消防学校）
- 11. 2 第 48 回神奈川県消防長会湘南地区協議会庶務担当者会議（二宮町）

- 11. 8 大磯町危険物安全協会安全点検パトロール
- 11. 9～15 全国秋季火災予防運動
- 11. 15 大磯町危険物安全協会屋内消火栓訓練（大磯ロングビーチ）
- 11. 16 神奈川県消防協会湘南支部第 2 回役員会（郷土資料館）
- 12. 5 分団長会議（町保健センター）
- 12. 13 消防職員教育担当者会議（県総合防災センター）
- 12. 25～31 歳末火災特別警戒
- 1. 6 大磯町消防出初式（大磯運動公園）
- 1. 17 神奈川県危険物安全協会連合会事務局員会議（かながわ労働プラザ）
- 1. 18 神奈川県消防長会湘南地区協議会第 49 回庶務課長会議（藤沢市）
- 1. 25 文化財防火査察（大磯町内）
- 1. 30 消防団本部会議
- 2. 1 神奈川県消防協会湘南支部新年賀詞交歓会（大内館）
- 2. 8 神奈川県消防長会湘南地区協議会第 52 回定例会（二宮町）
- 2. 8 分団長会議（町保健センター）
- 2. 20 神奈川県消防協会湘南支部第 3 回役員会（二宮町）
- 2. 22 神奈川県消防長会湘南地区協議会第 7 回警防部会（寒川町）
- 2. 22 神奈川県消防長会湘南地区協議会第 7 回予防部会（さざれ石）
- 2. 29 大磯町危険物安全協会安全点検パトロール（大磯町内）
- 2. 29 神奈川県消防長会湘南地区協議会担当課長会議（茅ヶ崎市）
- 2. 6 神奈川県緊急消防援助隊訓練（相模原市）
- 3. 1～7 全国春季火災予防運動
- 3. 3 全国消防協会湘南支部パレード（平塚・大磯・二宮）
- 3. 14 大磯町危険物安全協会理事会（大内館）
- 3. 16 湘南国際マラソン大会警備（大磯町内）
- 3. 17 神奈川県危険物安全協会連合会総会（かながわ労働プラザ）
- 3. 26 消防防災功労者表彰式（厚木市文化会館）

消防予算額(平成20年度)

款	項	目	金 額	比 率
消防費	消防費		457,861	100.00
	内 訳	常備消防費	428,876	93.67
		非常備消防費	28,887	6.31
		水防費	98	0.02

単位:千円

町総予算(一般会計)と消防予算との比較

年度 区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度
町総予算額	7,750,000	8,535,000	8,062,000
消防予算額	528,876	438,973	457,861
町総予算に対する 消防予算の比率	6.82%	5.14%	5.68%

単位:千円

消防費(平成20年度)と世帯・人口比

予算区分		額(千円)		1世帯あたり(円)	人口1人あたり(円)
町総予算額		8,062,000		658,983	245,546
消防費予算額		457,861	予算総額との比率(%)	37,425	13,945
内 訳	常備消防費	428,876	5.32	35,056	13,062
	非常備消防費	28,887	0.36	2,361	880
	水防費	98	0.001	8	3

※平成20年4月1日現在、大磯町の世帯数:12,234世帯、人口:32,833人

消防職員定員・実員・年齢

(平成20年4月1日現在)

年齢 階級		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
定員		(階級別定員なし)						45人
実員		1	12	6	13	2	9	43人
年齢	20歳以下						2	2
	21歳～25歳					1	6	7
	26歳～30歳				4	1	1	6
	31歳～35歳				6			6
	36歳～40歳			5	3			8
	41歳～45歳		1	1				2
	46歳～50歳		7					7
	51歳～60歳	1	4					5
平均年齢		57歳	50歳	38歳	32歳	26歳	22歳	36歳

- ・火 災
- ・通 信
- ・気 象

月別火災発生状況

(平成19年中)

区分 月別	火災 件数計	火 災 大 別					原 因 大 別				死傷者		建 物 火 災												林 野 焼 損 面 積	損 害 額（単位：千円）											
		建 物	林 野	船 舶	車 両	そ の 他	失 火	放 火	不 審 火	そ の 他	死 傷 者	負 傷 者	焼損棟数						り災世帯数				り 災 人 員	焼 損 面 積				計	建物		林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他		
													火 元 棟			延 焼 棟			全 損	半 損	小 損	計		全 焼		半 焼	部 分 焼		全 焼	半 焼						部 分 焼	計
													全 焼	半 焼	部 分 焼	全 焼	半 焼	部 分 焼																			
計	9 件	4 件			2 件	3 件	3 件	1 件		5 件		4 人	3 棟			1 棟			2 世帯		1 世帯	3 世帯	7 人	457 ㎡			457 ㎡	a	18,222	13,397	2,990		1,695			140	
1月	3	1			2		1			2		1	1					1				1	2	77			77		3,040	1,186	159		1,695				
2月	3	2				1	1	1		1		3	2			1			1			1	2	380			380		14,928	12,199	2,729						
3月																																					
4月	1					1				1																		100							100		
5月																																					
6月																																					
7月																																					
8月	1	1					1														1	1	3						114	12	102						
9月																																					
10月	1					1				1																			40						40		
11月																																					
12月																																					

原因別火災状況

(平成19年中)

区分 原因	総 件 数	火 災 種 別					損 害 額 (千円)	月 別 件 数											
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
合 計	9 (8)	4 (3)		2 (1)		3 (4)	18,222 (51,748)	3	3 (1)		1 (1)		(1)	(1)	1 (1)	(1)	1 (1)	(1)	
放 火	1 (1)	(1)				1	(25,366)		1							(1)			
たばこ	1	1					114								1				
ストーブ																			
取 灰	(1)			(1)			(50)				(1)								
不明等	5 (3)	1 (1)		2		2 (2)	12,034 (3,465)	2	1		1		(1)	(1)			1	(1)	
コンロ	1	1					1,345	1											
たき火	1 (2)	1				(2)	4729		1 (1)						(1)				
その他	(1)	(1)					(22,867)										(1)		

※括弧内は、前年の件数

地区別出火状況

年別 町内別	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
高麗	1	2	1	5	2	1	2				
東町	2			3		1	1		3		
長者町		1		1		1					
山王町				2		1			1		
神明町									1	1	1
北本町							1				
北下町				1	1	1		1			
南本町								1			
南下町			1	1							
茶屋町											
裡道											
台町		1	1	3		6	2			1	1
西小磯東	1				1	2	2		2		1
西小磯西	1	3		1	2	1	1	1		2	1
中丸				2	2		2	2	2	1	2
馬場	1			4		2		1			1
国府新宿	1	1	2		1	2	4	1	1		
月京		1	1		1			2	1	1	1
生沢	2	2		1	1		1	1	1		1
寺坂	2					1				2	
虫窪				1					2		
黒岩					1						
西久保					1						
石神台									1		
合計	11	11	6	25	13	19	16	10	15	8	9

専用電話(119番)月別着信状況

(平成19年中)

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災	3	38	0	5	0	1	7	3	0	1	0	0	58
救急	95	94	102	96	82	72	83	128	91	92	79	116	1,130
訓練	6	3	7	1	4	4	1	1	2	4	6	4	43
問い合わせ	10	24	16	5	14	6	14	20	9	7	7	15	147
間違い	10	15	6	9	11	5	13	4	4	6	18	18	119
いたずら	0	0	2	3	1	0	2	2	0	0	0	2	12
試験	183	150	192	179	182	174	177	174	172	185	133	143	2,044
その他	98	87	110	116	116	111	127	142	104	107	111	142	1,371
着信総数	405	411	435	414	410	373	424	474	382	402	354	440	4,924

現有無線局状況

(平成20年4月1日現在)

所 属	種 別	型 式	出 力	台 数
消 防 署	基 地 局	県 内 波	1 0 W	1
		専 用 波	1 0 W	1
		救 急 波	1 0 W	1
		全 国 波	1 0 W	3
	陸 上 移 動 局	車 載 型	1 0 W	13
		携 帯 型	1 W	8
			5 W	8
		可 搬 型	1 0 W	2
無 線 用 受 令 器			2	
消 防 団	陸 上 移 動 局	車 載 用	5 W	12
		携 帯 型	1 W	12
		可 搬 型	1 0 W	1
			5 W	2
	無 線 用 受 令 器			12

気象状況・気温と湿度

(平成19年中)

種別 月別	気温(℃)			湿度(%)			実効湿度(%)			雨量(mm)	
	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	総雨量	時間最高
年間	33.6	-0.5	16.3	99.9	16.6	68.5	87.8	47.5	69.9	1324.5	94.0
1月	15.2	1.0	7.2	96.6	21.3	57.5	65.8	49.2	56.5	58.0	37.5
2月	18.2	-0.5	8.4	96.9	27.5	56.8	66.5	49.0	57.1	36.0	20.0
3月	21.7	1.7	10.4	97.5	19.7	57.7	68.8	46.7	56.6	44.0	16.5
4月	24.9	3.5	13.1	97.7	16.6	71.0	81.8	62.8	70.5	82.5	21.0
5月	26.7	11.8	18.5	97.5	31.9	70.3	78.8	60.5	69.6	141.5	51.5
6月	28.8	13.9	21.7	97.2	31.1	79.6	84.0	71.4	78.6	77.5	20.0
7月	32.2	18.4	23.4	95.5	47.2	82.3	87.8	76.6	82.5	416.5	94.0
8月	33.6	21.0	27.2	94.4	49.4	76.3	80.7	70.4	75.9	83.0	64.0
9月	31.9	15.0	24.1	99.9	42.2	77.1	83.9	68.5	77.2	188.0	50.0
10月	27.3	11.9	18.6	94.4	30.0	68.5	76.9	62.8	68.8	111.5	60.5
11月	21.2	3.7	13.1	95.0	27.2	62.3	74.4	53.6	62.6	17.5	10.0
12月	17.1	2.9	9.1	96.6	29.4	61.6	69.5	55.8	61.8	68.5	23.5

観測場所:大磯町消防本部

気象通報受信状況

(平成19年中)

月 内容別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
警 報	大 雨			1		1		13		3				18
	洪 水			1		1		13		4				19
	波 浪		2					5		3				10
	暴 風							2		2				4
	高 潮													0
	小 計	0	2	2	0	2	0	33	0	12	0	0	0	51
注 意 報	乾 燥	17	23	22	2	7						7		71
	強 風	10	27	33	20	37	13	20	13	22	16	9	6	226
	波 浪	5	13	22	6	11	2	13	5	12	7		3	99
	大 雨	2	2	5	2	8	6	18	12	18	7	1	1	98
	洪 水	2	1	3	1	6	6	17	12	14	6		1	69
	雷	3	11	11	11	20	22	42	44	23	8	3	3	201
	濃 霧						6	4		1				11
	霜				1									1
	低 温		1											1
	大 雪													0
	着 雪													0
	津 波	7												7
	光化学スモッグ						1		11	1				13
	小 計	46	78	96	43	89	56	114	97	91	44	20	14	788
情 報	大 雨	3	4	1		8	2	13	2	3	2			38
	台 風							8		22	6			36
	低 気 圧													0
	雪												8	8
	火 災 予 防	26	30	42	20	20	4		20	3	7	12	11	195
	小 計	29	34	43	20	28	6	21	22	28	33	12	11	287
合 計		75	112	141	63	119	61	168	119	131	77	32	25	1123

救急・救助

救急活動状況

(平成19年中)

種別 月別		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他				不 搬 送	本 署	国 府 分 署	計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 送 資 機 材 等	そ の 他				
1月	出場件数			2	10	1		24	2	2	77	5				(7)	76	47	123
	搬送人員				13	1		23	2	1	74	5					74	45	119
2月	出場件数				7	1		25	1		81	11				(3)	80	46	126
	搬送人員				11	1		26	1		78	11					79	49	128
3月	出場件数				20		1	19	1	3	86	10			1	(3)	73	68	141
	搬送人員				23		1	19	1	3	84	10			1		75	67	142
4月	出場件数			1	17	2		17		1	74	11			2	(9)	71	54	125
	搬送人員			2	16	2		16			72	11					70	49	119
5月	出場件数				14		1	20	1	2	62	10				(1)	63	47	110
	搬送人員				15		1	20		2	62	10					64	46	110
6月	出場件数				13	4		17	3		62	8			2	(4)	58	51	109
	搬送人員				14	4		17	3		60	8					56	50	106
7月	出場件数				20	1		13	1	1	60	15				(5)	53	58	111
	搬送人員				21	1		12	1	1	58	15					53	56	109
8月	出場件数			2	24			21	3	1	111	2			1	(6)	89	76	165
	搬送人員			1	25			21	3	1	106	2			1		86	74	160
9月	出場件数			1	10	1		19		2	79	12			3	(8)	72	55	127
	搬送人員				11	1		19		2	75	12					68	52	120
10月	出場件数			1	12	3		29	2	1	73	17			1	(8)	78	61	139
	搬送人員				12	3		33	2	1	70	16					79	58	137
11月	出場件数				11	1	1	18	2		66	9			1	(4)	68	41	109
	搬送人員				12	1	1	18	2		63	9					67	39	106
12月	出場件数			1	15		2	22		3	100	10			1	(7)	92	62	154
	搬送人員			1	18		2	22		2	97	10					92	60	152
本署	出場件数			6	97	7	3	148	8	5	558	33			8	(32)	873		873
	搬送人員			4	114	7	3	148	8	5	539	33			2		863		863
国府 分署	出場件数			2	76	7	2	96	8	11	373	87			4	(33)		666	666
	搬送人員				77	7	2	98	7	8	360	86						645	645
合計	出場件数	0	0	8	173	14	5	244	16	16	931	120	0	0	12	(65)	873	666	1539
	搬送人員	0	0	4	191	14	5	246	15	13	899	119	0	0	2		863	645	1508

※括弧内、不搬送件数は出勤件数の内数です。

地区別救急出場件数

年 町名		平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
東 部 地 区		614	695	716	828	764	795	820	850	836	871
西 部 地 区		433	476	450	592	520	531	579	586	549	626
町 内 無 番 地											14
大 磯 町 外		11	8	6	23	8	15	14	24	22	28
東 部 地 区	高 麗	78	101	125	131	116	104	134	123	109	115
	東 町	60	61	62	75	59	80	66	85	71	75
	長 者 町	44	63	58	70	63	45	59	60	53	61
	山 王 町	68	88	82	89	77	69	87	86	95	98
	神 明 町	25	31	36	43	38	29	31	54	44	40
	北 本 町	19	15	16	15	31	49	11	27	17	31
	北 下 町	36	38	33	41	16	20	50	45	45	42
	南 本 町	11	18	17	24	40	28	21	14	17	15
	南 下 町	47	37	33	42	22	43	35	38	35	39
	茶 屋 町	20	35	41	22	37	37	40	30	36	32
	裡 道	2	5	2	7	5	7	5	1	3	0
	台 町	92	100	103	128	113	139	111	116	131	146
	西 小 磯 東	75	63	62	86	93	98	121	125	132	128
	西 小 磯 西	37	40	46	55	54	47	49	46	48	49
西 部 地 区	中 丸	121	117	117	171	64	139	140	127	117	132
	馬 場	49	63	42	55	147	63	93	104	93	109
	国 府 新 宿	83	106	116	128	112	107	121	110	110	109
	月 京	50	61	67	78	58	85	74	100	105	129
	生 沢	48	51	45	59	46	40	48	45	47	69
	寺 坂	16	11	12	10	22	15	7	17	21	12
	虫 窪	19	24	19	40	31	30	35	36	26	25
	黒 岩	5	5	2	10	28	6	9	7	7	12
	西 久 保	11	5	7	5	7	5	10	11	4	7
	石 神 台	31	33	23	36	5	41	42	29	19	22
合 計		1,058	1,179	1,172	1,443	1,292	1,341	1,413	1,460	1,407	1,539

※大磯町内の無番地地域（海岸等）は、平成19年より救急現場直近の地区とはせず、無番地地域として別枠を設けました。

時間別救急出場件数

(平成19年中)

種別 時間別	合 計	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自尊 行為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
0～2	69			1	1			9	2	3	46	4			3
2～4	52				6			1	1	1	38	5			
4～6	71				7			8		3	49	3			1
6～8	91			1	10	4		15		1	54	5			1
8～10	188			2	25			32			115	14			
10～12	168			1	26	5	3	31		2	88	11			1
12～14	167			1	15	2		21			106	22			
14～16	183			2	22	1		47			96	14			1
16～18	142				19	1	1	21	4	2	70	23			1
18～20	183				23	1		31	1	2	116	6			3
20～22	120				12		1	17	2	1	84	3			
22～24	105				7			11	6	1	69	10			1
合 計	1,539	0	0	8	173	14	5	244	16	16	931	120	0	0	12

曜日別救急出場件数

(平成19年中)

種別 曜日別	合 計	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自尊 行為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
日	216			5	36	1	3	35		2	121	11			2
月	234			1	22	5		36	1	4	141	22			2
火	230			1	25	2		29	2	3	144	24			
水	210				20	1		28	6	2	133	20			
木	195				18	2	1	37	3		119	11			4
金	231				29	2		37	3	4	139	14			3
土	223			1	23	1	1	42	1	1	134	18			1
合 計	1,539	0	0	8	173	14	5	244	16	16	931	120	0	0	12

年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(平成19年中)

事故種別 区分		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
新生児	死亡												
	重症											1	1
	中等症												
	軽症							1					1
	その他												
	小計							1				1	2
乳幼児	死亡												
	重症											1	1
	中等症							1			4	3	8
	軽症				9			13			33		55
	その他												
	小計				9			14			37	4	64
少年	死亡												
	重症										2		2
	中等症			1	4		1				2	2	10
	軽症				19		2	11			11		43
	その他												
	小計			1	23		3	11			15	2	55
成人	死亡				1						3		4
	重症				3			1		1	4	6	15
	中等症			1	18	5		8	1	4	60	27	124
	軽症			2	109	7	2	57	13	5	177	4	376
	その他												
	小計			3	131	12	2	66	14	10	244	37	519
老人	死亡							2		1	22		25
	重症				1	1		3			31	10	46
	中等症				3			45		1	274	64	387
	軽症				24	1		104	1	1	276	3	410
	その他												
	小計				28	2		154	1	3	603	77	868
合計	死亡				1			2		1	25		29
	重症				4	1		4		1	37	18	65
	中等症			2	25	5	1	54	1	5	340	96	529
	軽症			2	161	8	4	186	14	6	497	7	885
	その他												
	合計			4	191	14	5	246	15	13	899	121	1,508

(注) 死亡：初診時において死亡が確認されたものをいいます。
重症：傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいいます。
中等症：傷病程度が1日以上3週間未満の入院加療を必要とするものをいいます。
軽症：傷病程度が入院加療を必要としないものをいいます。
その他：医師の診断がないもの及び、その他の場所へ搬送したものをいいます。

新生児：生後28日未満

乳幼児：生後28日以上7歳未満

少年：7歳以上18歳未満

成人：18歳以上65歳未満

老人：65歳以上

収容病院別搬送人員

(平成19年中)

事故種別 病院別		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自尊 行為	急 病	そ の 他	合 計
東海大学大磯病院					82	6	3	122	8	2	399	10	632
平 塚 地 区	平塚市民病院			2	56	2	1	60	3	1	191	15	331
	平塚共済病院			1	16			33			198	26	274
	済生会平塚病院				3		1	6			17	2	29
	熊谷クリニック										2		2
	平塚病院										1		1
小 計		0	0	3	75	2	2	99	3	1	409	43	637
そ の 他	東海大学高度救急 救命センター			1	33	6		20	4	10	73	48	195
	小田原市立病院							1				1	2
	山近病院				1						3	1	5
	間中病院							1				1	2
	小澤病院											2	2
	国立療養所 神奈川病院							1			1	1	3
	秦野赤十字病院							1			2		3
	茅ヶ崎徳州会病院										1	3	4
	その他の医療機関							1			11	11	23
小 計		0	0	1	34	6	0	25	4	10	91	68	239
合 計		0	0	4	191	14	5	246	15	13	899	121	1,508

事故種別応急処置回数

(平成19年中)

事故種別 応急処置	事故種別				合計
	急病	交通事故	一般負傷	その他	
応急処置対象人員	899 人	191 人	246 人	172 人	1508 人
止血	5		9	8	22
固定	29	141	96	25	291
人工呼吸	2			1	3
心マッサージ					0
自動式心マッサージ器					0
心肺蘇生	27	1	2	1	31
酸素吸入	388	36	36	89	549
気道確保	46	2	5	2	55
※(経鼻エアウェイ)	(9)				(9)
※(喉頭鏡・異物除去鉗子)			(5)		(5)
※(ラリngeアルマスク等)	(12)		(1)	(1)	(14)
※(気管挿管)	(4)				(4)
保温	310	22	54	48	434
被覆	9	30	44	14	97
在宅療法維持管理	15		1		16
ショックパンツ					0
除細動	3				3
静脈路確保	1			1	2
薬剤投与				1	1
その他の応急処置	897	191	246	172	1506
血圧測定	852	180	232	166	1430
聴診器による聴取	355	94	62	48	559
血中酸素飽和度の測定	867	186	236	167	1456
心電図測定	431	31	36	88	586
応急処置合計	4,237 回	914 回	1059 回	831 回	7041 回

※経鼻エアウェイ、喉頭鏡・異物除去鉗子、ラリngeアルマスク等、気管挿管の回数は、気道確保回数の内数です。

月別救急支援活動件数

(平成20年中)

種別 月	支 援 種 別				合計
	交通事故	搬出困難	ヘリポート確認	その他	
1月	3	2		8	13
2月	2	4		5	11
3月	4	2		7	13
4月	3	2	2	4	11
5月	6	2	1	4	13
6月	2	1		8	11
7月	5	1		9	15
8月	8	3	2	14	27
9月	2	5		9	16
10月	1	2	1	8	12
11月	4	4	1	8	17
12月	8	5	2	14	29
合計	48	33	9	98	188

※『救急支援出動とは、救急隊1隊での活動が困難であると予想される場合や、二次的災害防止等、救急活動を円滑に実施することを目的として消防隊が救急隊と同時に出動するものです。』

『交通事故』…主要幹線道路等での交通事故発生時に、二次災害防止、救急活動を安全かつ円滑に実施する目的で出動するもの。

『搬出困難』…救急要請場所が中高層建物、急傾斜地、救急車接近困難な場所等で救急隊単独では患者搬出困難な場合に活動するもの。

『ヘリポート確認』…特に緊急性が高く、重症であると判断された患者を、高度救命救急センターにドクターヘリコプター(救急専門医搭乗)で搬送するために、臨時ヘリポート確認へ活動するもの。

『その他』…救急要請時に心肺停止が予想される場合や通信員が必要と判断した場合、救急隊の活動を円滑に行なうために活動するもの。他に分類されないもの。

月別救助出動件数

(平成19年中)

事故種別 月別		火災 事故	交通 事故	水難 事故	自風 然水 災害 害等	よ機 る械 事故 に	よ建 る物 事等 故に	酸ガ 欠ス 事及 故び	爆 発事 故	事そ の他 故の	合計
1月	出場件数			1							1
	救助人員										
2月	出場件数		1								1
	救助人員		6								6
3月	出場件数										
	救助人員										
4月	出場件数		2							1	3
	救助人員		1							1	2
5月	出場件数										
	救助人員										
6月	出場件数		1								1
	救助人員										
7月	出場件数		4								4
	救助人員										
8月	出場件数			2							2
	救助人員			7							7
9月	出場件数		1	3							4
	救助人員										
10月	出場件数										
	救助人員										
11月	出場件数							1			1
	救助人員										
12月	出場件数		2	1						1	4
	救助人員									1	1
合計	出場件数		11	7				1		2	21
	救助人員		7	7						2	16

予 防

防火対象物状況

(単位:棟)

年度 項目			平成 15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
1項	イ	映画館等					
	ロ	公会堂・集会場	2	2	2	2	2
2項	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等					
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等					
3項	イ	料理店等	2	2	2	2	2
	ロ	飲食店	22	20	20	19	19
4項		店舗・マーケット等	19	20	20	20	20
5項	イ	旅館・ホテル	6	7	7	6	6
	ロ	共同住宅等	191	193	197	199	199
6項	イ	病院・診療所	8	7	7	7	7
	ロ	福祉施設等	23	23	24	25	27
	ハ	幼稚園	4	4	4	4	4
7項		学校	18	19	19	19	19
8項		図書館等	2	2	2	2	2
9項	イ	蒸気・熱気浴場					
	ロ	イ以外の公衆浴場					
10項		駅舎	1	1	1	1	1
11項		神社・寺院等	10	10	10	10	10
12項	イ	工場・作業場	18	17	18	16	16
	ロ	映画スタジオ					
13項	イ	駐車場等	6	6	6	6	6
	ロ	飛行機等の格納庫					
14項		倉庫	15	15	15	10	10
15項		前各項に該当しない事業所	60	58	58	56	57
16項	イ	特定複合用途	26	29	29	30	30
	ロ	上記以外の複合用途	7	7	7	9	9
17項		重要文化財等					
合 計			440	442	448	443	446

防火管理者届出及び消防計画届出状況

(平成20年4月1日現在)

防火対象物項目			防火管理者届出 義務対象物数	防火管理者届出済 対象物数	消防計画届出済 対象物数
種別					
1項	イ	映画館等			
	ロ	公会堂・集会場	2	2	2
2項	イ	キャバレー等			
	ロ	遊技場等			
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
3項	イ	料理店等	2	2	2
	ロ	飲食店	18	9	9
4項		店舗・マーケット等	15	13	12
5項	イ	旅館・ホテル	6	5	5
	ロ	共同住宅等	23	10	6
6項	イ	病院・診療所	1	1	1
	ロ	福祉施設等	25	21	13
	ハ	幼稚園	4	4	4
7項		学校	6	6	6
8項		図書館等	2	2	2
9項	イ	蒸気・熱気浴場			
	ロ	イ以外の公衆浴場			
10項		駅舎			
11項		神社・寺院等	3	3	3
12項	イ	工場・作業場	4	4	3
	ロ	映画スタジオ等			
13項	イ	駐車場等			
	ロ	飛行機等の格納庫			
14項		倉庫			
15項		前各項に該当しない事業所	18	15	14
16項	イ	特定複合用途	22	12	9
	ロ	上記以外の複合用途			
17項		重要文化財等			
合 計			151	109	91

火災予防関係届出状況

(平成19年度中)

区 分 \ 月 別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
設備	消防用設備等着工届		3	1	1	1	2	1		3		1		13
	消防用設備等設置届				6	2		7		7		3		25
	消防用設備等点検結果	8	9	3	4	7	6	7	8	7	4	3	12	78
防火管理	防火管理者選（解）任届	3	1	1	4	2	3	3		1	1	1	1	21
	防火管理者資格終了証再交付	1				1	1							3
	消防計画作成（変更）届	4			3	3	3	2		4	1		1	21
	自衛消防訓練通知	3	10	7	3	6	4	8	8	7	9	6	5	76
火災予防	防火対象物使用開始届	1		1	1	1		2		2		1		9
	少量危険物貯蔵取扱い届			1										1
	少量危険物廃止届	1												1
	電気設備等設置届	1									1			2
	圧縮アセチレンガス等の届	1												1
	催物開催届							1						1
	立入検査是正完了報告			3	4			1	1		2	1	1	13
	消防資料届	1	1							1				3
	消防設備等特例適用申請							1						1
	変更等届	1		1	1		2	1		3	1		1	11
	火災とまぎらわしい行為届			2		1	2	2	4	4	5	2	2	24
	道路工事届	2		2	3	4	4	4	7	3	9	5	2	45
	煙火打上げ届	1	1	2	1	2	10	1		2		1	1	22
	水道断・減水届					3								3
	火を使用する設備等の設置届													0
	防火対象物点検報告					1		1				1		3
	その他届出	1	1										1	3
合 計		29	26	24	31	34	37	42	28	44	33	25	27	380

建築物消防同意状況

年度・件数 項目			15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
			件 数	件 数	件 数	件 数	件 数
1項	イ	映画館等					
	ロ	公会堂・集会場				1	1
2項	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等					
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等					
3項	イ	料理店等					
	ロ	飲食店		2			
4項		店舗・マーケット等	1	2	3	3	1
5項	イ	旅館・ホテル					
	ロ	共同住宅等	4	1	4		6
6項	イ	病院・診療所				1	1
	ロ	福祉施設等	1		3	1	4
	ハ	幼稚園					
7項		学校	1	1	1	1	
8項		図書館等					
9項	イ	蒸気・熱気浴場				1	
	ロ	イ以外の公衆浴場					
10項		駅舎					
11項		神社・寺院等	1		1	3	2
12項	イ	工場・作業場		1	1		
	ロ	映画スタジオ等					
13項	イ	駐車場等			1		
	ロ	飛行機等の格納庫					
14項		倉庫		2	1	1	
15項		前項に該当しない事業所	3	4	8	6	2
16項	イ	特定複合用途	3	3	3		
	ロ	上記以外の複合用途				1	
17項		重要文化財等					
専 用 住 宅			33	132	181	152	138
合 計			47	148	207	171	155

用途地域別建築物消防同意

(平成19年度中)

月 用途地域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合 計	6 (14)	22 (9)	13 (12)	6 (8)	10 (5)	17 (11)	17 (14)	16 (7)	6 (11)	12 (4)	9 (5)	21 (8)	155 (108)
第1種低層 住居専用地域			1 (11)	1 (4)			2 (12)		1 (9)	1 (3)			6 (87)
第1種中高層 住居専用地域	1	7	7	2	6	13	13	9	3	7	3	6	77
第1種 住居専用地域	3	8	5	2 (3)	3	2		5	1	3	4	12	48 (3)
第2種 住居専用地域									1				1
近隣商業地域	2	3		1	1	2	1	2			1	1	14
準工業地域										1			1 (2)
工業地域													
住居地域													
無指定		2 (1)									1 (3)		3 (16)
市街化調整区域													

※括弧内は通知件数

中高層建築物状況

(平成20年4月1日現在)

防火対象物項目			3 階	4 階	5 階	10 階
1項	イ	映画館等				
	ロ	公会堂・集会場	1			
2項	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等				
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等				
3項	イ	料理店等				
	ロ	飲食店	2			
4項		店舗・マーケット等				
5項	イ	旅館・ホテル	1	1	2	1
	ロ	共同住宅等	17	28	4	
6項	イ	病院・診療所	2		1	
	ロ	福祉施設等	5			
	ハ	幼稚園				
7項		学校	11	1		
8項		図書館等				
9項	イ	蒸気・熱気浴場				
	ロ	イ以外の公衆浴場				
10項		駅舎				
11項		神社・寺院等	1			
12項	イ	工場・作業場		1	1	
	ロ	映画スタジオ等				
13項	イ	駐車場等				
	ロ	飛行機等の格納庫				
14項		倉庫				
15項		前各項に該当しない事業所	7	1	1	
16項	イ	特定複合用途	9	2		
	ロ	上記以外の複合用途	2	1	1	
17項		重要文化財等				
合 計			58	35	10	1

(単位:棟)

危険物関係届出状況

(平成19年度中)

月 別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
危険物保安監督者（選・解任）	2										2	2	6
危険物取扱所休止届													0
危険物取扱所廃止届													0
危険物貯蔵所休止届													0
危険物貯蔵所廃止届											1		1
危険物貯蔵所等譲渡引渡届		2											2
消防資料提出													0
地下タンク及び埋設配管点検結果報告													0
危険物製造所等軽微な変更届													0
合 計	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	9

危険物施設状況

(平成20年4月1日現在)

製造所等の別 区分		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計	
			屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	一 般	給 油		販 売		
											営 業	自 家	第 1 種		第 2 種
施 設 数															
類 別	第一類														
	第二類														
	第三類														
	第四類		4	1	1	27		7		11	7				58
	第五類														
	第六類														
	混 在														
施設数合計			4	1	1	27		7		11	7				58
届 出 数															
許 可	設置					1									1
	変更										1				1
完 成 検 査	設置					1									1
	変更										1				1
タンク検査															
休 止															
廃 止						1									1
仮使用・仮貯蔵 ・仮取扱数											1				1
届出数合計						3					3				6
査察実施数						3									3

指定数量別危険物製造所等の状況

(平成20年4月1日現在)

数量の別 製造所等の別		5 倍 以下	5 倍を 超え 10倍 以下	10倍を 超え 50倍 以下	50倍を 超え 100倍 以下	100倍を 超え 150倍 以下	150倍を 超え 200倍 以下	200倍を 超え 1000倍 以下	計
製 造 所									
貯 蔵 所	屋 内	2	1	1					4
	屋外タンク			1					1
	屋内タンク	1							1
	地下タンク	12	4	8	2	1			27
	簡易タンク								
	移動タンク	3	2	2					7
	屋 外								
小 計		18	7	12	2	1			40
取 扱 所	給 油				1	3		3	7
	第 1 種販売								
	第 2 種販売								
	一 般	5	5	1					11
小 計		5	5	1	1	3		3	18
合 計		23	12	13	3	4		3	58

地区別危険物施設及び貯蔵・取扱数量

(平成20年4月1日現在)

区分 町内別		製造所	貯 蔵 所					取 扱 所		合 計	危険物の数量	
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地下 タンク	移動 タンク	屋 外	給 油		一 般	第 4 類 (ℓ)
東 部 地 区	高 麗		2			1	7			2	12	130,848
	東 町					1					1	3,500
	長 者 町									1	1	9,500
	北 本 町					2					2	13,350
	南 本 町					1					1	3,000
	南 下 町					1				1	2	21,500
	台 町					3				1	4	33,800
	西小磯東			1		2			1	3	7	112,339
	西小磯西		1		1	1					3	23,350
小 計			3	1	1	12	7		1	8	33	351,187
西 部 地 区	中 丸					3			1	1	5	211,500
	馬 場								1		1	32,550
	国府新宿		1			2			2		5	140,376
	月 京					1			1	2	4	61,232
	生 沢					1					1	3,000
	虫 窪					4					4	17,900
	黒 岩					4			1		5	419,800
小 計			1			15			6	3	25	886,358
合 計			4	1	1	27	7		7	11	58	1,237,545

消 防 団

消防団の現勢

(平成20年4月1日現在)

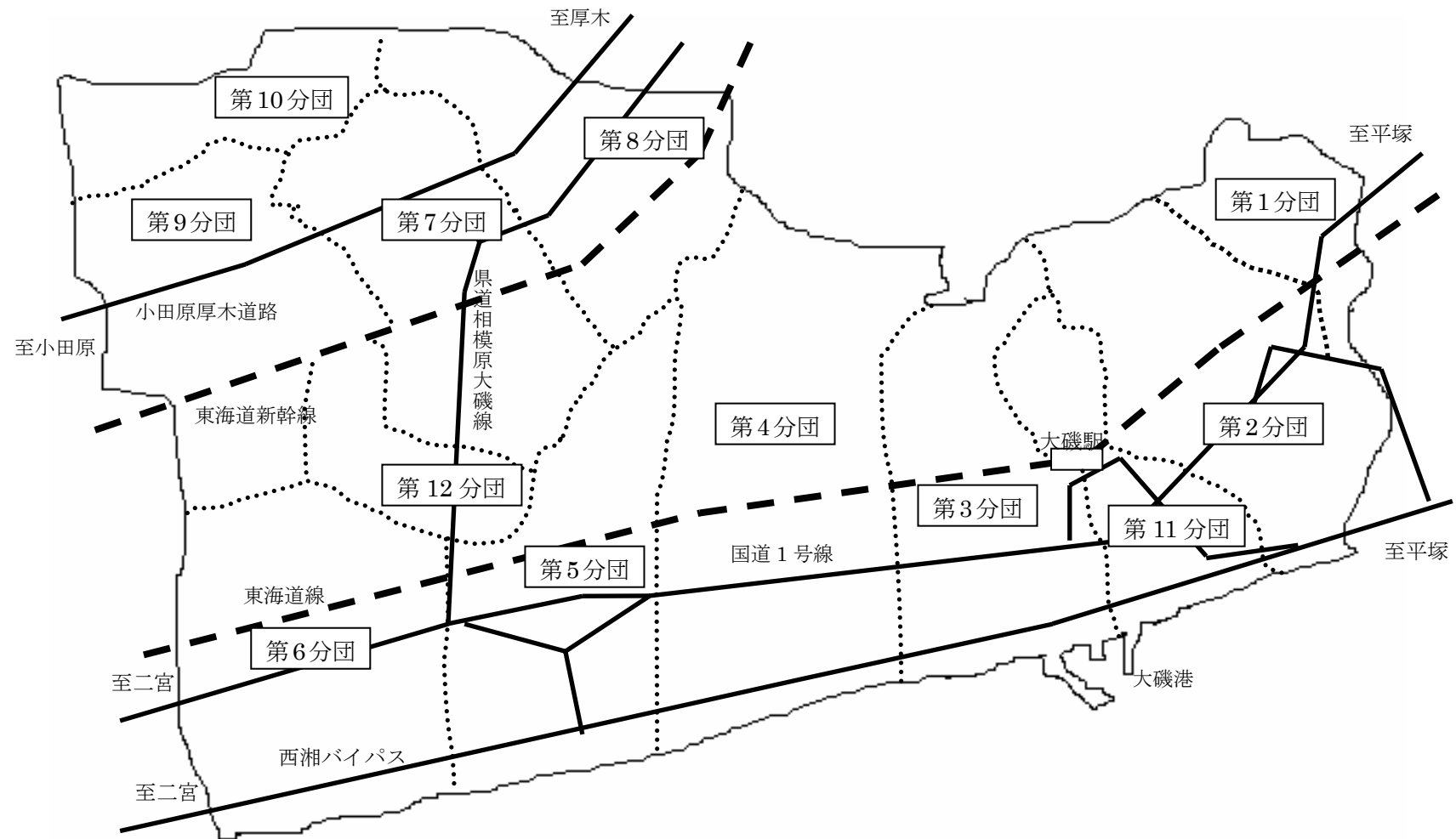
消防団設置年月日	昭和30年6月1日	
消防分団数	1本部	12分団
消防団員定数	183人	
消防団員数	168人	
消防ポンプ自動車	5台	
小型動力ポンプ積載車	7台	
小型動力ポンプ	11台	
消防団無線	車載移動局	12基
	携帯移動局	12基
	可搬局	3基

消防団の現況

(平成20年4月1日現在)

分団別 区分	消防団員数							
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
本部	1	3						4
第1分団			1	1	2	3	4	11
第2分団			1	1	2	3	7	14
第3分団			1		1	2	3	7
第4分団			1	1	2	3	8	15
第5分団			1	1	2	3	8	15
第6分団			1	1	2	3	8	15
第7分団			1	1	2	3	8	15
第8分団			1	1	2	3	7	14
第9分団			1	1	2	3	8	15
第10分団			1	1	2	3	8	15
第11分団			1	1	2	3	8	15
第12分団			1	1	2	3	6	13
計	1	3	12	11	23	35	83	168

消防団分団別受持区



消防団分団別受持区域表

本 ・ 分 団 別	区 域
本 部	全 域
第 1 分 団	高 麗
第 2 分 団	山王町、東町、長者町
第 3 分 団	台町、裡道、南本町、南下町、茶屋町
第 4 分 団	西小磯東、西小磯西
第 5 分 団	国府本郷（中丸、馬場）
第 6 分 団	国府新宿
第 7 分 団	生 沢
第 8 分 団	寺 坂
第 9 分 団	虫 窪
第 10 分 団	黒 岩、西久保
第 11 分 団	神明町、北本町、北下町
第 12 分 団	月 京

各分団所在地

(平成20年4月1日現在)

分 団 名	所 在 地	建 築 年 月 日	構 造		延床面積
			主 体	外 壁	
第 1 分団	高麗一丁目7-7	昭和58年12月18日	鉄骨 2 階	A L C	46.28 m ²
第 2 分団	大磯1,901-18	平成6年2月18日	鉄骨 2 階	A L C	69.58 m ²
第 3 分団	東小磯143-3	平成7年3月15日	鉄骨 2 階	A L C	82.00 m ²
第 4 分団	西小磯245	平成4年3月25日	鉄骨 2 階	アルミ板	48.39 m ²
第 5 分団	国府本郷757-6	平成4年3月20日	鉄骨 2 階	鋼板	74.88 m ²
第 6 分団	国府新宿397-1	平成4年3月31日	R C 2 階	A L C	69.77 m ²
第 7 分団	生沢690-3	昭和60年11月28日	鉄骨 2 階	A L C	66.11 m ²
第 8 分団	寺坂656-4	昭和63年3月26日	鉄骨 2 階	A L C	66.11 m ²
第 9 分団	虫窪533-14	昭和61年12月25日	鉄骨、平	A L C	56.19 m ²
第10分団	黒岩45-2	昭和60年3月20日	鉄骨、平	A L C	49.58 m ²
第11分団	大磯992	昭和58年3月25日	R C、平	R C	42.97 m ²
第12分団	月京6-10	平成7年10月17日	鉄骨 2 階	A L C	77.40 m ²

※ R C (鉄筋コンクリート造)

A R C (鉄骨造)

消防団員階級別年齢

(平成20年4月1日現在)

階級 年齢	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
18歳未満								
18歳～20歳								
21歳～25歳								
26歳～30歳							14	14
31歳～35歳					3	11	22	36
36歳～40歳				4	6	8	22	40
41歳～45歳			6	4	9	8	16	43
46歳～50歳			2		2	5	2	11
51歳～55歳		1	3	1	1		2	8
56歳～60歳		1	1	1	2	3	3	11
60歳以上	1	1		1			2	5
合 計	1	3	12	11	23	35	83	168
							平均 年齢	41歳

職業別消防団員数

(平成20年4月1日現在)

農 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	運 輸 ・ 通 信 業	卸 売 ・ 小 売 業 ・ 飲 食 店	金 融 ・ 保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	公 務 員	そ の 他 の 産 業	総 数
10		1	27	38	6	12	18	4		24	13	15	168

消防団員在職年数

(平成20年4月1日現在)

5年 未 満	5年 ～ 9年	10年 ～ 14年	15年 ～ 19年	20年 ～ 24年	25年 ～ 29年	30年 以上	合 計
71	50	28	7	8	3	1	168

消防団員報酬額

(平成20年4月1日現在)

階 級	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
年 額	157,900 円	92,900 円	53,400 円	40,400 円	37,900 円	35,500 円	33,000 円

消防団員費用弁償額

(平成20年4月1日現在)

出動区分	水 火 災	警 戒	訓 練
支給額	出 動 1 時 間 に つ き 5 7 0 円		

消防団現有車両機械状況

(平成20年4月1日現在)

分団名	配置機械	ポンプ級	ポンプ会社名	購入年月日	無線局の呼び出し符号
第1分団	消防ポンプ自動車(ニッサン)	A-2	日本機械	H1.9.29	おいそ消防団101
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S56.12.2	詰所 201
第2分団	積載車(ニッサン)		日本機械	S59.11.22	おいそ消防団102
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S59.11.22	詰所 202
第3分団	積載車(ニッサン)		日本機械	S62.10.16	おいそ消防団103
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S62.10.16	詰所 203
第4分団	積載車(ニッサン)		日本機械	S60.10.29	おいそ消防団104
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S60.10.29	詰所 204
第5分団	消防ポンプ自動車(ニッサン)	A-2	日本機械	H2.10.29	おいそ消防団105
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S55.8.6	詰所 205
第6分団	消防ポンプ自動車(ニッサン)	A-2	日本機械	H1.1.23	おいそ消防団106
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S56.12.2	詰所 206
第7分団	積載車(ニッサン)		日本機械	S60.10.29	おいそ消防団107
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S60.10.29	詰所 207
第8分団	積載車(ニッサン)		日本機械	S62.10.16	おいそ消防団108
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S62.10.16	詰所 208
第9分団	積載車(ニッサン)		GMイハラ	S61.11.7	おいそ消防団109
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S61.11.7	詰所 209
第10分団	積載車(ニッサン)		GMイハラ	S61.11.7	おいそ消防団110
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S55.8.6	詰所 210
第11分団	消防ポンプ自動車(ニッサン)	A-2	日本機械	H7.2.10	おいそ消防団111
	発電機、投光器				詰所 211
第12分団	消防ポンプ自動車(ニッサン)	A-2	日本機械	S58.11.16	おいそ消防団112
	小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	S55.8.6	詰所 212

※各分団にはこの他に発電機、投光器を配備しています。

その他 統計

防災訓練実施状況

(平成19年度中)

月 日	実施機関名(町内名・団体名)	参加消防団	団員数	参加人数	出向署員数
5 月 13 日	北下町自主防災隊	第11分団	4	30	6
5 月 19 日	台町自主防災会	第3分団	1	40	6
5 月 26 日	台町自主防災会	—	—	50	6
7 月 21 日	石神台自治会	—	—	25	3
9 月 2 日	月京地区自治会	第12分団	6	50	3
9 月 15 日	石神台自治会	—	—	20	3
9 月 16 日	東町自主防災会	第2分団	6	45	3
9 月 23 日	北下町自主防災会	—	—	15	3
10 月 7 日	生沢住宅自主防災会	—	—	35	3
10 月 14 日	西小磯西・東町内会	第4分団	8	49	6
10 月 28 日	こゆるぎハイツ自主防災会	—	—	50	3
11 月 18 日	中丸自治会	第5分団	8	50	3
11 月 24 日	石神台自治会	—	—	45	3
11 月 25 日	国府新宿自主防災会	第6分団	7	18	3
3 月 15 日	東町自主防災会	第2分団	7	30	3
実施総回数15回 参加者総数552人					

各講習会実施状況

(平成19年度中)

月 日	実施機関名(町内名・団体名)	講習会内容	参加人数	出向署員数
7 月 6 日	神奈川県立大磯高等学校	救急講習会	40	1
7 月 6 日	聖ステパノ学園	救急講習会	70	2
11 月 13 日	町立大磯中学校PTA	救急講習会	166	4
11 月 20 日	社会福祉協議会ボランティア	救急講習会	27	1
2 月 26 日	福祉センターさざれ石	救急講習会	20	1
実施総回数5回 参加者総数323人				

普通救命講習会実施状況

(平成19年度中)

月 日	実施機関(町内名 団体名)	受講者数	出向署員数
6月 7日	大磯町西小磯・国府地区住民	7	2
6月 8日	神奈川県消防協会湘南支部(大磯)	12	1
6月 22日	大磯プリンスホテル	20	3
6月 23日	大磯ライフセービングクラブ	19	3
6月 30日	株式会社 Do it !	9	2
7月 20日	神奈川県立大磯高等学校	19	3
7月 21日	〃	9	2
7月 23日	大磯町教育委員会	20	3
7月 24日	〃	13	3
7月 30日	大磯町危険物安全協会	12	3
8月 5日	照ヶ崎プール監視員	7	2
8月 10日	レイクウッドコーポレーション	17	3
8月 21日	大磯町教育委員会	16	3
9月 21日	大磯中学校PTA	20	3
9月 28日	レイクウッドコーポレーション	20	4
10月 9日	神奈川県立城山公園職員	13	2
11月 7日	大磯町女性防火クラブ	11	3
1月 17日	大磯町役場職員	23	4
1月 18日	〃	15	3
2月 14日	神奈川県立大磯学園	13	3
実施総回数 20回 参加者総数 295人			

参考資料

(平成20年4月1日現在)

	世帯数	人口	人口1万人ごとの 年間発生比率		
東部地区	7,064 世帯	18,515 人	火災は 1.22 件	救急は 460 件	救助は 6.4 件
西部地区	5,170 世帯	14,318 人			
合 計	12,234 世帯	32,833 人			

年区分		平成17年度			平成18年度			平成19年度		
町内名		火災	救急	救助	火災	救急	救助	火災	救急	救助
合 計		13	1,449	10	13	1415	11	4	1510	21
東部地区		6	843	6	7	844	8	1	857	9
西部地区		7	586	2	6	544	1	3	618	5
町内無番地(海岸等)				2			1		11	2
大磯町外(応援)			20			27	1	※ 4	24	5
東 部 地 区	高麗		121			106			128	2
	東町	2	87			67			76	
	長者町		56			52			60	1
	山王町	1	85			108			87	
	神明町	1	52	1	2	37			42	
	北本町		30			17			32	
	北下町		47			44			39	
	南本町		15			14			18	
	南下町		35	2		38	4		42	2
	茶屋町		29	1		38			31	1
	裡道					3			1	
	台町		111	1	2	144	1		124	2
	西小磯東	2	121	1	1	135	2		123	
	西小磯西		54		2	41	1	1	54	1
西 部 地 区	中丸	2	127		1	106		2	132	
	馬場		111		1	91			104	1
	国府新宿	1	113	1		111			109	1
	月京		104		2	102	1		131	
	生沢	1	40		1	58		1	56	2
	寺坂	1	17		1	20			13	
	虫窪	1	33			20			32	
	黒岩		4	1		10			10	
	西久保		9			7			6	
	石神台	1	28			19			25	1

※火災件数は発生件数とするため、大磯町外(応援)の火災出動は合計件数へは計上しません。

消 防 年 報

平成 20 年 8 月発行

編集・発行 大磯町消防本部

〒255-0003 神奈川県中郡大磯町大磯 1075 番地

TEL 0 4 6 3 - 6 1 - 0 9 1 1

FAX 0 4 6 3 - 6 1 - 7 4 1 2